

令和6年第2回（3月）上越市議会定例会

農政建設常任委員会資料

案件番号	案件名	提出課	ページ
議案第21号	令和5年度上越市ガス事業会計補正予算(第3号)	経営企画課	1~2
議案第22号	令和5年度上越市水道事業会計補正予算(第3号)		3~4
議案第41号	上越市水道事業給水条例の一部改正について	総務課	5
議案第42号	上越市公営企業の設置等に関する条例の一部改正について		6
議案第43号	上越市ガス水道事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について		7
議案第13号	令和6年度上越市ガス事業会計予算	経営企画課	8~51
議案第14号	令和6年度上越市水道事業会計予算		52~123

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第21号
提出課	経営企画課

令和5年度上越市ガス事業会計補正予算（第3号）の概要

（1）収益的収支の状況

単位：千円

区分		補正前	補正額	計
収 入	1 ガス事業収益	9,524,568	0	9,524,568
支 出	1 ガス事業費用	9,354,851	911	9,355,762
	4 営業外費用	49,373	911	50,284
	4 消費税及び地方消費税	17,373	911	18,284
	1 消費税及び地方消費税	17,373	911	18,284
収 支 差 引		169,717	△ 911	168,806
(純 利 益)		(52,669)	(0)	(52,669)

（2）資本的収支の状況

区分		補正前	補正額	計
収 入	1 資本的収入	170,931	△ 2,774	168,157
	3 工事負担金	170,931	△ 2,774	168,157
	1 工事負担金	170,931	△ 2,774	168,157
	1 工事負担金	170,931	△ 2,774	168,157
支 出	1 資本的支出	2,016,020	△ 12,788	2,003,232
	1 建設改良費	1,443,180	△ 12,788	1,430,392
	1 供給設備	1,431,748	△ 12,788	1,418,960
	9 導管本支管	1,220,922	△ 12,788	1,208,134
差 引 不 足 額		1,845,089	△ 10,014	1,835,075

【補正理由】

市道側溝改良工事等の支障物件の対象とならなかったことから、ガスの管路入替工事等の関連経費を減額するもの

【補正内容】

収益的支出

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
その他営業外費用	18,373	911	19,284
増減内訳			
○ 補正に伴う消費税及び地方消費税の再計算			911
消費税及び地方消費税			911

資本的収入

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
工事負担金	170,931	△ 2,774	168,157
増減内訳			
○ ほ場整備の見直しに伴うガス管移設補償費の減			△ 2,774

資本的支出

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
その他建設改良費	1,888,104	△ 12,788	1,875,316
増減内訳			
導管本支管			
○ ほ場整備の見直しにより支障物件の対象とならなかったガス管入替工事の減			
施工箇所	口径	延長	金額
大字西松野木ほか地内	φ100	40m	△ 3,982千円
○ 市道側溝改良工事の見直しにより支障物件の対象とならなかったガス管入替工事の減			
施工箇所	口径	延長	金額
北本町3丁目地内	φ150~50	30m	△ 8,806千円

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第22号
提出課	経営企画課

令和5年度上越市水道事業会計補正予算（第3号）の概要

（1）収益的収支の状況

単位：千円

区分		補正前	補正額	計
収 入	1 水道事業収益	6,795,522	0	6,795,522
支 出	1 水道事業費用	5,598,566	743	5,599,309
	3 営業外費用	273,811	743	274,554
	4 消費税及び地方消費税	75,681	743	76,424
	1 消費税及び地方消費税	75,681	743	76,424
収 支 差 引		1,196,956	△ 743	1,196,213
(純 利 益)		(934,425)	(0)	(934,425)

（2）資本的収支の状況

区分		補正前	補正額	計
収 入	1 資本的収入	610,154	△ 44,218	565,936
	3 工事負担金	334,389	△ 44,218	290,171
	1 工事負担金	334,389	△ 44,218	290,171
	1 工事負担金	334,389	△ 44,218	290,171
支 出	1 資本的支出	4,895,038	△ 52,350	4,842,688
	1 建設改良費	3,519,934	△ 52,350	3,467,584
	2 配水及び給水設備	2,531,325	△ 52,350	2,478,975
	9 導管本支管	2,298,451	△ 52,350	2,246,101
差 引 不 足 額		4,284,884	△ 8,132	4,276,752

【補正理由】

見込んでいた工事の申込みがなかったことや市道側溝改良工事等の支障物件の対象とならなかったことから、水道の管路入替工事等の関連経費を減額するもの

【補正内容】

収益的支出

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
その他営業外費用	76,931	743	77,674
増減内訳			
○補正に伴う消費税及び地方消費税の再計算			743
消費税及び地方消費税			743

資本的収入

単位：千円

項目	補正前	補正額	補正後
工事負担金	334,389	△ 44,218	290,171
増減内訳			
○見込んでいた工事の申込みがなかったことに伴う工事負担金の減			△ 39,082
○ほ場整備等の見直しに伴う水道管移設補償費の減			△ 5,136

資本的支出

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
その他建設改良費	1,776,209	△ 52,350	1,723,859
増減内訳			
導管本支管			
○見込んでいた工事の申込みがなかったことに伴う水道管布設工事の減			
施工箇所	口径	延長	金額
国府1丁目地内	φ 50	98m	△ 16,933千円
南高田町地内	φ 50	245m	△ 20,818千円
○市道側溝改良工事等の見直しにより支障物件の対象とならなかった水道管入替工事の減			
施工箇所	口径	延長	金額
北本町3丁目地内	φ 150~100	30m	△ 7,328千円
大字西松野木ほか地内	φ 150	20m	△ 2,420千円
三和区下中地内	φ 75	35m	△ 4,851千円

所 管 委 員 会	農政建設常任委員会
関 係 案 件	議案第 4 1 号
提 出 課	総務課

上越市水道事業給水条例の一部改正について

1 改正理由

水道法（以下「法」という。）の一部改正に伴い、水道整備・管理行政が厚生労働省から国土交通省及び環境省へ移管されることを受け、所要の改正を行うもの

2 改正内容

法で引用する省令名を改める。（第 3 条関係）

3 施行期日

令和 6 年 4 月 1 日

4 上越市水道事業給水条例改正案新旧対照表

（下線部分が改正箇所）

改 正 案	改 正 前
<p>（定義） 第 3 条 略 2 この条例において「給水装置工事」とは、給水装置の新設、改造、修繕（水道法（昭和 3 2 年法律第 1 7 7 号。以下「法」という。）第 1 6 条の 2 第 3 項の<u>国土交通省令</u>で定める給水装置の軽微な変更であるときを除く。）及び撤去のための工事をいう。</p>	<p>（定義） 第 3 条 略 2 この条例において「給水装置工事」とは、給水装置の新設、改造、修繕（水道法（昭和 3 2 年法律第 1 7 7 号。以下「法」という。）第 1 6 条の 2 第 3 項の<u>厚生労働省令</u>で定める給水装置の軽微な変更であるときを除く。）及び撤去のための工事をいう。</p>

所 管 委 員 会	農政建設常任委員会
関 係 案 件	議案第 4 2 号
提 出 課	総務課

上越市公営企業の設置等に関する条例の一部改正について

- 1 改正理由
地方自治法の一部改正に伴い、引用条項を整備するもの
- 2 改正内容
地方自治法の引用条項を改める。(第 7 条関係)
- 3 施行期日
令和 6 年 4 月 1 日
- 4 上越市公営企業の設置等に関する条例改正案新旧対照表

(下線部分が改正箇所)

改 正 案	改 正 前
<p>(賠償責任の免除)</p> <p>第 7 条 法第 3 4 条において準用する地方自治法(昭和 2 2 年法律第 6 7 号) <u>第 2 4 3 条の 2 の 8 第 8 項</u>の規定により、公営企業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が 1 0 万円以上である場合とする。</p>	<p>(賠償責任の免除)</p> <p>第 7 条 法第 3 4 条において準用する地方自治法(昭和 2 2 年法律第 6 7 号) <u>第 2 4 3 条の 2 の 2 第 8 項</u>の規定により、公営企業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が 1 0 万円以上である場合とする。</p>

所 管 委 員 会	農政建設常任委員会
関 係 案 件	議案第43号
提 出 課	総務課

上越市ガス水道事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

1 改正理由

特別職の職員と同様に、ガス水道事業管理者の給料月額を引き上げるもの

2 改正内容

ガス水道事業管理者の給料月額を次のとおり改める。（第3条関係）

改定前 (令和5年度)	改定後 (令和6年度以後)	比較	
		月額	改定率
609,100円	610,900円	+1,800円	+0.3%

3 施行期日

令和6年4月1日

4 上越市ガス水道事業管理者の給与及び旅費に関する条例改正案新旧対照表

(下線部分が改正箇所)

改 正 案	改 正 前
(給料) 第3条 管理者の給料の額は、 <u>月額</u> <u>610,900円</u> とする。	(給料) 第3条 管理者の給料の額は、 <u>月額</u> <u>609,100円</u> とする。

所 管 委 員 会	農政建設常任委員会
関 係 案 件	議案第13号
提 出 課	経営企画課

令和6年度上越市ガス事業会計予算の概要

ポイント

- ・第3次ガス事業中期経営計画に基づき予算編成を行った。
- ・ガス供給量は、直近の需要動向を踏まえ、今後の需要見込みを契約種別ごとに推計し、前年度に比べ330万m³（5.5%）減の5,649万m³とした。
- ・補助金を含めたガス売上は、ガス販売量の大幅な減少に伴い、前年度に比べ4億1,074万円（4.6%）減の85億4,490万円とした。また、国の電気・ガス価格激変緩和対策事業による補助金を活用し、令和6年3月使用（4月検針）分から5月使用（6月検針）分までの都市ガス料金を値引きする。
- ・収益的支出は、ガス供給量の減少に伴う原料ガス費の減少や、法定耐用年数経過に伴う減価償却費等の減少により、前年度に比べ3億6,470万円（3.9%）減の89億9,182万円を見込み、当年度純利益は、724万円を予定する。
- ・営業活動では、新築やリフォームを検討されるお客様に都市ガスの利便性や安全性などをPRするとともに、都市ガス機器設置助成金を活用して都市ガス採用率の向上や需要の拡大を図る。また、脱炭素社会の実現に向けた取組では、ガス空調などを使用する選択契約等の需要家に対して、カーボンニュートラルガスを販売し、環境負荷の低減に取り組む。
- ・敷地に埋設された古いガス鋼管から腐食に強く耐震性に優れたポリエチレン管への入替えを促進し宅地内のガス漏えい事故の防止を図るため、補助制度を創設する。
- ・携帯端末等からガス水道料金等の確認や各種手続きができるガス水道ポータルサイトを導入する。
- ・建設改良費は、水道管入替工事と同時施工するガス管入替工事が減少することから、前年度に比べ4億2,946万円（29.8%）減の総額10億1,078万円を計上した。計画的な修繕や管網整備を実施し、災害に強い供給体制を構築する。
- ・投資有価証券では、前年度に引き続き、内部留保資金の有効活用を図るため、資金の一部を債券で運用する。

1 業務の概要

単位：戸、m³、%

区 分	令和5年度		令和6年度	増 減 率	
	当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
供給戸数(調定件数)	46,687	46,687	46,319	△ 0.8	△ 0.8
年間供給量(45.0MJ)	59,804,610	59,804,610	56,498,484	△ 5.5	△ 5.5
一日平均供給量(45.0MJ)	163,401	163,401	154,790	△ 5.3	△ 5.3

2 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

単位：千円、%

区 分	令和5年度		令和6年度	増 減 率		
	当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算	
収 入	ガ ス 売 上	8,107,596	8,107,596	8,380,314	3.4	3.4
	営 業 雑 収 益	257,299	257,299	254,715	△ 1.0	△ 1.0
	附 帯 事 業 収 益	6,559	6,559	6,436	△ 1.9	△ 1.9
	営 業 外 収 益	1,153,114	1,153,114	437,598	△ 62.1	△ 62.1
	繰 入 金	3,512	3,512	3,740	6.5	6.5
	補 助 金	848,050	848,050	164,589	△ 80.6	△ 80.6
	長 期 前 受 金 戻 入	257,308	257,308	223,333	△ 13.2	△ 13.2
	そ の 他	44,244	44,244	45,936	3.8	3.8
収 入 計	9,524,568	9,524,568	9,079,063	△ 4.7	△ 4.7	
支 出	営 業 費 用	9,043,377	9,047,337	8,668,803	△ 4.1	△ 4.2
	原 料 ガ ス 費	7,090,951	7,090,951	6,771,784	△ 4.5	△ 4.5
	職 員 給 与 費	308,759	312,559	308,719	△ 0.0	△ 1.2
	修 繕 費 等	160,584	160,584	164,631	2.5	2.5
	委 託 料	191,390	191,390	188,561	△ 1.5	△ 1.5
	需 要 開 発 費	18,692	18,692	22,675	21.3	21.3
	減 価 償 却 費	1,146,472	1,146,472	1,103,364	△ 3.8	△ 3.8
	そ の 他	126,529	126,689	109,069	△ 13.8	△ 13.9
	営 業 雑 費 用	256,902	251,259	253,300	△ 1.4	0.8
	附 帯 事 業 費 用	5,882	5,882	7,325	24.5	24.5
	営 業 外 費 用	49,376	50,284	61,286	24.1	21.9
	支 払 利 息	32,000	32,000	27,434	△ 14.3	△ 14.3
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	17,376	18,284	33,852	94.8	85.1
特 別 損 失 等	1,000	1,000	1,114	11.4	11.4	
支 出 計	9,356,537	9,355,762	8,991,828	△ 3.9	△ 3.9	
収 支 差 引 (純 利 益)	168,031 (50,983)	168,806 (52,669)	87,235 (7,247)			

(2) 資本的収支の状況

単位：千円、%

区 分	令和5年度		令和6年度	増 減 率			
	当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算		
収入	工事負担金		170,931	168,157	127,750	△ 25.3	△ 24.0
	収入計		170,931	168,157	127,750	△ 25.3	△ 24.0
支 出	建設改良費		1,440,248	1,430,392	1,010,786	△ 29.8	△ 29.3
	土地		0	0	11,198	皆増	皆増
	建物		18,882	18,882	0	皆減	皆減
	構築物		2,310	2,310	0	皆減	皆減
	機械装置		83,022	83,022	47,520	△ 42.8	△ 42.8
	ガスメーター		8,987	8,987	19,386	115.7	115.7
	導管本支管		1,219,101	1,208,134	795,059	△ 34.8	△ 34.2
	導管供給管		95,997	97,108	91,964	△ 4.2	△ 5.3
	その他		11,949	11,949	45,659	282.1	282.1
	企業債償還金		272,840	272,840	234,522	△ 14.0	△ 14.0
	投資有価証券		300,000	300,000	300,000	0.0	0.0
	支出計		2,013,088	2,003,232	1,545,308	△ 23.2	△ 22.9
差引不足額		1,842,157	1,835,075	1,417,558			
上 記 財 源 内 訳	損益勘定 留保資金等		1,030,157	1,028,075	962,558		
	積立金		812,000	807,000	455,000		
	計		1,842,157	1,835,075	1,417,558		

令和6年度予算の状況

【税込：万円未満省略】

収益的収支

収入：90億7,906万円

ガス料金収入 83億8,031万円
補助金 1億6,458万円
長期前受金戻入 2億2,333万円
その他の収入 3億1,082万円

支出：89億9,182万円

原料ガス費 67億7,178万円
人件費 3億1,451万円
修繕費等 1億6,927万円
委託料等 5億9,397万円
支払利息 2,743万円
減価償却費等 11億1,484万円
収支差引額（利益） 8,724万円 （724万円）

資本的収支

収入：1億2,775万円

工事負担金 1億2,775万円
収支不足額 14億1,755万円

支出：15億4,530万円

建設改良費 10億1,078万円
企業債償還金 2億3,452万円
投資有価証券 3億円

項目	留保資金等	補填額※2
①消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	7,027万円	7,027万円
②過年度分 損益勘定留保資金	152万円	152万円
③当年度分 損益勘定留保資金※1	8億9,142万円	8億9,076万円
④積立金等	20億4,455万円	4億5,500万円
計	30億776万円	14億1,755万円

※1 減価償却費等から長期前受金戻入分の金額を除いた額

※2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額を補填する。

3 収益的収支

(1) 収益的収入

単位：千円

項目	本年度	前年度	比較
ガス売上 (料金収入)	8,380,314	8,107,596	272,718

○予定年度末供給戸数 46,319戸

- ・令和5年度予定供給戸数46,687戸に対し、368戸(0.8%)減少の見込み

○予定年間供給量 56,498,484m³

- ・令和5年度当初予定供給量59,804,610m³に対し、3,306,126m³(5.5%)減少の見込み
- ・一般契約は、令和3年度から令和5年度の供給量の推移から算出
- ・選択契約は、予定供給件数に直近3年平均の1件当たりの供給量を乗じて算出
- ・大口契約は、各需要家の計画年間使用量を供給量として見込む。

ガス供給量(45.0MJ)

単位：m³

区分	本年度	前年度	比較
一般契約	18,393,033	19,680,972	△ 1,287,939
選択契約	11,398,841	11,405,459	△ 6,618
(小型空調)	933,971	909,270	24,701
(空調)	854,774	777,731	77,043
(天然ガススタンド)	4,943	9,131	△ 4,188
(時間帯別B)	5,135,888	4,988,748	147,140
(家庭用温水暖房)	1,657,629	1,775,485	△ 117,856
(融雪)	419,119	497,491	△ 78,372
(小型空調パッケージ)	1,680,992	1,740,017	△ 59,025
(コージェネレーション)	659,626	653,307	6,319
(家庭用コージェネレーション)	51,899	54,279	△ 2,380
大口契約	26,706,610	28,718,179	△ 2,011,569
合計 (うち、CNガス※)	56,498,484 (3,967,125)	59,804,610 (1,958,000)	△ 3,306,126 (2,009,125)

※CNガスはカーボンニュートラルガス

○ガス売上

- ・契約種別ごとの予定年間供給量に販売単価を乗じて算出する。
- ・国の電気・ガス価格激変緩和対策事業による補助金を活用し、該当期間における各月の従量料金単価から値引き単価を控除している。

値引き対象期間	値引き単価
令和6年3月使用(4月検針)分及び 4月使用(5月検針)分	1m ³ 当たり13.63円(税抜き)
令和6年5月使用(6月検針)分	1m ³ 当たり6.81円(税抜き)

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
営 業 雑 収 益	254,715	257,299	△ 2,584

○予定工事件数等

- ・工事件数及び工事費は、直近5年の実績から算出
- ・令和5年度に比べ、工事件数が減少する見込みから収益が減少する。

単位：件

区分	新設工事	改造工事	増設工事	撤去工事	その他	合計
本年度	176	351	55	337	32	951
前年度	191	315	41	414	38	999
比 較	△ 15	36	14	△ 77	△ 6	△ 48

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
附 帯 事 業 収 益 (液化石油ガス販売)	6,436	6,559	△ 123

○液化石油ガス供給戸数

大湊区 162 戸

○液化石油ガス供給量

10,692 m³

○収益内訳

液化石油ガス売上	5,549 千円
受注工事収益	686 千円
長期前受金戻入	201 千円
	<u>6,436 千円</u>

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
繰 入 金	3,740	3,512	228

○職員の児童手当に係る一般会計負担金

3歳に満たない児童に係る給付に要する経費の15分の8及び3歳以上中学校修了前の児童に係る給付に要する経費の合計額

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
補 助 金	164,589	848,050	△ 683,461

○国の電気・ガス価格激変緩和対策事業による補助金

- ・国の補助金を活用して都市ガス料金の値引きを実施する。
- ・令和6年4月検針分から6月検針分までの3か月分を補助対象とする。

対象期間	補助対象販売予定量	補助単価	補助金額
令和6年3月使用（4月検針）分及び 4月使用（5月検針）分	10,190,905 ^m	13.63円	138,902千円
令和6年5月使用（6月検針）分	3,771,976 ^m	6.81円	25,687千円
合 計	13,962,881 ^m		164,589千円

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
長 期 前 受 金 戻 入	223,333	257,308	△ 33,975

○長期前受金戻入

現金収入を伴わない収益で、長期前受金に対する令和6年度分の収益化額

※長期前受金・・・下水道工事等に伴う導管移設に係る工事負担金又は一般会計からの繰入金などの財源

単位：千円

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較
補 助 金	1,670	1,722	△ 52
工 事 負 担 金	213,621	242,558	△ 28,937
受 贈 財 産 評 価 額	236	236	0
繰 入 金	7,806	12,792	△ 4,986
合 計	223,333	257,308	△ 33,975

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
そ の 他	45,936	44,244	1,692

○受取利息

3,008 千円

資金運用による定期預金利息、貸付金利息及び有価証券利息

○雑収益

42,928 千円

下水道受託収益及び補償修繕収益など

(2) 収益的支出

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
原料ガス購入業務	6,771,784	7,090,951	△ 319,167
経費内訳			
売上原価	5,701,252	事業者間精算費	1,070,532
【目的】			
都市ガスを安定的に供給するために原料ガスを確保する。			
【概要】			
原料ガスを株式会社 I N P E X から購入する。原料ガス購入量の減に伴い、事業費が減少する。			
ガス購入量 (41.8605MJ)		単位：m ³	
区分	本年度	前年度	比較
一般契約	19,540,580	20,851,232	△ 1,310,652
選択契約	11,220,221	11,167,859	52,362
(小型空調)	960,961	935,545	25,416
(空調)	861,874	787,146	74,728
(天然ガススタンド)	5,086	9,393	△ 4,307
(時間帯別B)	5,284,326	5,132,928	151,398
(家庭用温水暖房)	1,223,587	1,279,802	△ 56,215
(融雪)	423,469	507,267	△ 83,798
(小型空調パッケージ)	1,729,578	1,790,305	△ 60,727
(コージェネレーション)	678,689	672,189	6,500
(家庭用コージェネレーション)	52,651	53,284	△ 633
大口契約	27,478,452	29,548,166	△ 2,069,714
合計	58,239,253	61,567,257	△ 3,328,004

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
供給所運転管理業務	18,874	23,737	△ 4,863
経費内訳			
備用品費	3,511	保険料	244
修繕費	9,609	通信運搬費	1,795
動力費	213	委託料	316
光熱燃料費	609	手数料	166
使用ガス費	2,411		
【目的】			
<p>ガス供給所の維持管理等の実施及び定期的な点検整備により、施設等の長寿命化を図り、施設の更新需要を抑制する。</p>			
【概要】			
<p>定期的な点検整備を実施し、適正な運転管理を行う。 令和6年度は、保安規程に基づき、南部ガス供給所ガスホルダーの供用中検査を実施する。</p>			
<p><主な費用></p>			
備用品費	付臭剤		3,286 千円
修繕費	南部ガス供給所ガスホルダー供用中検査費		
	消費税相当分		7,700 千円 ※
	※検査費77,000千円は、特別修繕引当金を取り崩し、検査費に係る消費税相当分のみを予算計上する。		
通信運搬費	各供給所専用回線使用料		998 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
供給施設維持管理業務	47,790	61,111	△ 13,321
経費内訳			
報酬	1,797	使用ガス費	432
手当	510	賃借料	479
法定福利費	393	保険料	240
備用品費	1,139	通信運搬費	1,374
旅費交通費	62	委託料	15,545
修繕費	4,401	手数料	490
特別修繕引当金繰入額	13,000	印刷製本費	280
動力費	151	租税課金	99
光熱燃料費	2,715	固定資産除却費	4,683
【目的】			
地区整圧器室及び整圧器の維持管理や定期的な点検整備により、施設等の長寿命化を図り、施設の更新需要を抑制する。			
【概要】			
整圧器等施設の定期的な点検整備を実施し、適正な運転管理を行う。なお、各地域で4年に1回実施する中圧管防食状況調査の実施年度ではないことから、事業費が減少する。			
＜主な費用＞			
修繕費	各整圧器室建物修繕工事		2,669 千円
委託料	整圧器分解点検業務委託		3,620 千円
	春日山供給所流量調整弁及びフィルター分解点検業務委託		2,998 千円
	春日山供給所付臭ポンプ分解点検業務委託		1,639 千円
	伊豆殿A整圧器室コリオリ流量計基盤交換業務委託		1,375 千円
固定資産除却費	導管本支管撤去工事		4,078 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
ガス管修繕業務	51,675	55,327	△ 3,652
経費内訳			
報酬	1,772	保険料	78
手当	510	委託料	715
法定福利費	391	手数料	4
備用品費	1,049	印刷製本費	52
修繕費	47,082	租税課金	14
光熱燃料費	8		
<特定財源>			
その他雑収益	1,190		
【目的】			
ガス漏えい及び導管に係る事故の未然防止と拡大防止を図る。			
【概要】			
ガス管の漏えいや急を要する他工事の支障移転に迅速に対応し、安定した供給を維持する。			
<主な費用>			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,772 千円
修繕費	責任修繕工事費		34,705 千円
	責任修繕工事舗装本復旧費		8,010 千円
	補償修繕工事費		1,539 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
ガスメーター取替業務	111,808	97,337	14,471
経費内訳			
備用品費	39	通信運搬費	309
修繕費	88,838	委託料	22,552
光熱燃料費	5	印刷製本費	65
【目的】			
計量法に基づき、検定満期を迎えるガスメーターを取り替える。			
【概要】			
検定満期を迎えるガスメーターを取り替える。取替用ガスメーターの購入価格が高騰していることから、事業費が増加する。			
<主な費用>			
修繕費	取替用ガスメーター (予定数4,879個、対前年度比297個の減)		87,563 千円
委託料	取替業務委託料		22,520 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
受注工事業務	248,650	247,605	1,045
経費内訳			
報酬	1,477	保険料	24
手当	421	通信運搬費	53
法定福利費	327	委託料	1,347
備用品費	370	手数料	12
修繕費	4,639	工事請負費	239,073
光熱燃料費	37	租税課金	7
賃借料	443	器具販売原価	420
<特定財源>			
受注工事収益	248,650		
【目的】			
安全で安定した供給を行うための装置工事の施工に係る管理を行う。			
【概要】			
申込みのあった内管工事の設計審査及び竣工時の検査を実施するとともに、適正な施工となるよう指定工事業者に対して指導・監督を行う。			
<主な費用>			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,477 千円
修繕費	受注修繕工事費		4,467 千円
委託料	工事受付システム維持管理費		1,263 千円
工事請負費	受注工事請負費		239,073 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
液化石油ガス販売事業	7,325	5,882	1,443
経費内訳			
売上原価	3,582	委託料	539
備用品費	622	手数料	119
修繕費	1,338	印刷製本費	18
光熱燃料費	40	負担金及び補助	72
賃借料	49	雑費	11
保険料	13	減価償却費	316
通信運搬費	40	工事請負費	566
<特定財源>			
液化石油ガス売上	5,549	長期前受金戻入	201
液化石油ガス受注工事収益	686		
【目的】			
液化石油ガスを安全で安定的に供給する。			
【概要】			
液化石油ガス供給施設（大湊区）の維持管理業務を適正に行い、安全で安定的に液化石油ガスを供給する。			
供給戸数 162戸（対前年度比4戸の減）			
販売量 10,692m ³ （対前年度比1,194m ³ の減）			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較						
白ガス灯外内管対策	8,146	813	7,333						
経費内訳									
報酬	1,614	賃借料	131						
手当	306	通信運搬費	301						
法定福利費	327	需要開発費	5,400						
旅費交通費	67								
【目的】									
<p>需要家の敷地に埋設された経年埋設内管（白ガス管）を耐震性・耐腐食性に優れたガス管へ入れ替えることで、ガス漏れ事故の防止及び保安の向上を図る。</p>									
【概要】									
<p>白ガス灯外内管の早期入替えを促進するため、安全なガス管に入れ替える工事費の補助制度を創設し、白ガス灯外内管の削減に努める。 専門の会計年度任用職員が需要家に戸別訪問し、白ガス管の腐食性や地震に対する脆弱性及び、補助制度の周知・説明を行い、入替工事の折衝を行う。 （折衝件数 1,100件 対前年度比 236件の増） ※灯外内管：道路境界からガスメーターまでのガス管</p>									
<p><制度の概要></p> <p>名称：ガス経年灯外内管改善工事補助金 対象者：白ガス灯外内管の埋設部分を全て改善するための工事を行う者 補助額：改善工事に係る経費の2分の1（上限6万円） 生活保護世帯等は全額（上限12万円）</p>									
<p><主な費用></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>会計年度任用職員 1人</td> <td>1,614 千円</td> </tr> <tr> <td>需要開発費</td> <td>ガス経年灯外内管改善工事補助金</td> <td>5,400 千円</td> </tr> </table>				報酬	会計年度任用職員 1人	1,614 千円	需要開発費	ガス経年灯外内管改善工事補助金	5,400 千円
報酬	会計年度任用職員 1人	1,614 千円							
需要開発費	ガス経年灯外内管改善工事補助金	5,400 千円							

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較						
ガス管漏えい検査	5,255	4,780	475						
経費内訳									
委託料	5,255								
【目的】									
<p>道路に埋設されているガス管の漏えい検査を実施し、安全で安定した供給を確保する。</p>									
【概要】									
<p>ガス供給エリアを4ブロックに分割し、ガス事業法に基づき4年に1回の頻度で計画的に漏えい検査を行う。令和6年度は、高田地区を予定する。</p>									
<p><主な費用></p> <table border="0"> <tr> <td>委託料</td> <td>導管漏えい検査業務委託料</td> <td>5,255 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(検査延長148,798m、対前年度比3,968mの増)</td> <td></td> </tr> </table>				委託料	導管漏えい検査業務委託料	5,255 千円		(検査延長148,798m、対前年度比3,968mの増)	
委託料	導管漏えい検査業務委託料	5,255 千円							
	(検査延長148,798m、対前年度比3,968mの増)								

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
定期保安調査	46,391	44,887	1,504

経費内訳

報酬	1,464	保険料	25
手当	421	通信運搬費	71
法定福利費	327	委託料	41,619
備用品費	686	印刷製本費	1,277
修繕費	309	需要開発費	125
光熱燃料費	67		

【目的】

内管漏えい検査及び消費機器調査を実施して、漏えいや消費機器の不備による事故を未然に防止することで、需要家の安全を確保する。

【概要】

ガス事業法に基づき、4年に1回の頻度で戸別訪問し、ガス管及びガス器具の調査を行い、必要に応じて改善を促す。

需要家の保安向上を図るため、非安全型ガス機器から安全なガス機器への入替えを行う世帯に対する助成金の交付対象を生活保護世帯等から全ての使用者、所有者に拡充する。

<定期保安調査対象件数>

単位：件数

区分	本年度	前年度	比較
戸建一般需要家	7,822	8,161	△ 339
集合一般需要家	3,142	3,654	△ 512
業務用需要家	167	197	△ 30
閉栓灯外内管検査	2,179	1,188	991
合計	13,310	13,200	110

<制度の概要>

名称：上越市安全型ガス機器普及促進事業助成金

対象者：助成対象ガス機器の入替工事を行う建物の所有者が属する世帯の者

補助額：入替工事に係る経費の2分の1（生活保護世帯等は全額）

不完全燃焼防止装置未装着の開放型ガス小型瞬間湯沸器

上限3万円（生活保護世帯等は上限6万円）

不完全燃焼防止装置未装着の半密閉燃焼式自然排気型ガス浴室内風呂釜

上限9万5千円（生活保護世帯等は上限19万円）

<主な費用>

委託料 消費機器調査及び内管検査業務委託料 40,737 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
マッピングシステム整備業務	4,453	4,221	232
経費内訳			
報酬	1,489	旅費交通費	49
手当	421	修繕費	33
法定福利費	328	委託料	2,133
【目的】			
ガス水道管路情報システム（マッピングシステム）の管理を行い、ガス施設の維持管理及び将来の整備計画に活用する。			
【概要】			
工事竣工に伴うガス管情報の修正などを行い、システムを適正に維持管理する。			
＜主な費用＞			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,489 千円
委託料	マッピングシステムソフト保守業務委託料		2,133 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
都市ガスPR活動業務	20,980	22,136	△ 1,156

経費内訳

報酬	5,325	光熱燃料費	119
手当	1,459	保険料	63
法定福利費	1,114	通信運搬費	1,061
備用品費	21	手数料	24
旅費交通費	159	租税課金	12
修繕費	199	需要開発費	11,424

< 特定財源 >

その他雑収益	307
--------	-----

【目的】

クリーンなエネルギーで供給安定性の高い都市ガスを幅広くPRすることで、家庭用及び業務用の販売拡大を目指すとともに、既存需要家の都市ガス離れの防止を図る。

【概要】

新築やリフォームを検討されるお客さまに対し、体感型ショールーム「ガステラス」を営業拠点として都市ガスの利便性や安全性をPRするとともに、割引料金プランなどを提案し販売拡大を図るほか、住宅販売会社等サブユーザーへの営業活動やメディア・SNSの活用及びガス水道フェア等イベントを実施する。

さらに、都市ガスの魅力を発信する都市ガス導入促進事業では、オール電化住宅の更新時期を捉え都市ガスへの切替えを促す。業務用ガス販売では、重油等の他燃料を使用している事業所等に対し、各種補助制度やJクレジット制度を活用した燃料転換など、設備の更新を含む各種提案を行い、都市ガスの需要の維持・拡大に向けた取組を行う。



ガス水道フェア(ガス水道局庁舎及び春日謙信交流館)

(令和5年10月28、29日開催)

< 主な費用 >

報酬	会計年度任用職員 3人	5,072 千円
需要開発費	ガス水道フェア経費	4,713 千円
	ショールーム「ガステラス」運営費	990 千円
	ガス広告経費	2,751 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
都市ガス機器設置助成金	5,726	5,726	0
経費内訳			
需要開発費	5,726		
【目的】			
人口減少に加えオール電化住宅等の他燃料との競合などにより、減少傾向にある家庭用ガス販売量維持のため、都市ガス機器設置に対し助成金を交付する。			
【概要】			
省エネ性に優れた家庭用燃料電池「エネファーム」と高効率給湯器「エコジョーズ」の設置費の助成を行い、エネルギーの省力化を図るとともに、温水暖房等の利用による家庭用ガス販売量の拡大を目指す。			
また、令和5年度に新設したガス衣類乾燥機の設置費助成制度を継続し、家事の負担軽減を図るとともに、都市ガスの採用率向上や需要の拡大を目指す。			
＜主な費用＞			
需要開発費			
エネファーム	400 千円/台	× 5 台	= 2,000 千円
エコジョーズ	30 千円/台	× 25 台	= 750 千円
(温水暖房機器同時設置の場合)			
エコジョーズ	20 千円/台	× 35 台	= 700 千円
(温水暖房機能付本体設置の場合)			
ガス衣類乾燥機	30 千円/台	× 70 台	= 2,100 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
料金徴収委託業務	98,229	95,280	2,949
経費内訳			
備用品費	324	委託料	86,527
修繕費	275	手数料	710
賃借料	1,167	雑費	725
通信運搬費	8,501		
<特定財源>			
その他雑収益	38,555		
【目的】			
民間ノウハウを活用し、事務の効率化とガス水道料金の収納率向上を図る。			
【概要】			
民間事業者に包括的な料金徴収業務を委託し、収納率の維持向上を目指す。 委託期間：令和2年4月～令和7年3月（5年間） また、現委託契約が令和6年度末で終了することから、令和6年度中に業者選定を行うため、債務負担行為を設定する。 お客様の利便性向上の観点から、携帯端末等からガス水道料金等の確認や各種手続を行うことができるガス水道ポータルサイトを導入する。			
<主な費用>			
賃借料	料金システムリース料		1,167 千円
通信運搬費	料金納入令書郵送料		8,379 千円
委託料	料金等徴収業務委託料		74,866 千円
	料金口座振替及びコンビニエンスストア等収納委託料		10,469 千円
手数料	ガス水道ポータルサイト利用料		330 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
無線設備管理業務	323	393	△ 70
経費内訳			
修繕費	55	委託料	211
通信運搬費	46	手数料	11
【目的】			
ガス漏えい対応や災害対応時などに使用する緊急連絡用無線設備を適正に維持管理する。			
【概要】			
基地局や端末無線機器の通信機能点検及び無線設備の保守管理を行う。			
<主な費用>			
委託料	無線設備定期点検業務委託料		211 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
局ネットワーク管理業務	8,727	7,827	900
経費内訳			
備用品費	332	通信運搬費	1,153
修繕費	110	委託料	5,042
賃借料	165	負担金	1,925
【目的】			
局が所有するネットワーク及びサーバー等について、セキュリティを含め適正に維持管理する。			
【概要】			
局内ネットワークの安定性やセキュリティの確保に必要な電算処理運用支援業務及び各機器の保守を行う。			
＜主な費用＞			
委託料	電算処理運用支援業務委託料		2,836 千円
	局内イントラネット保守業務委託料		2,130 千円
負担金及び補助	共有システム等整備・維持管理負担金		1,925 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
入札業務	2,906	2,592	314
経費内訳			
報酬	1,464	賃借料	23
手当	421	委託料	12
法定福利費	327	印刷製本費	5
備用品費	13	負担金及び補助	606
旅費交通費	35		
【目的】			
建設工事等について、透明性、公平性及び競争性の高い入札を適正かつ円滑に執行する。			
【概要】			
事業者に対する利便性の向上及び入札契約事務の負担を軽減するため、全ての建設工事及び建設コンサルタント等業務委託を対象に電子入札及び電子契約を実施する。			
＜主な費用＞			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,464 千円
負担金及び補助	電子入札システム使用負担金		582 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
庁舎維持管理業務	11,769	10,515	1,254
経費内訳			
備用品費	172	保険料	43
修繕費	210	通信運搬費	411
光熱燃料費	3,020	委託料	5,515
使用ガス費	1,105	手数料	917
賃借料	331	雑費	45
<特定財源> その他雑収益		34	
【目的】 ガス水道局庁舎の適切な維持管理により執務環境の安全を確保する。			
【概要】 ガス水道局庁舎施設及び設備の定期的な保守点検等を行う。			
<主な費用>			
光熱燃料費	庁舎電気料		2,817 千円
委託料	庁舎維持管理業務委託料		3,262 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
経理業務	3,718	3,219	499
経費内訳			
報酬	1,464	委託料	1,347
手当	421	印刷製本費	25
法定福利費	335	負担金及び補助	10
旅費交通費	116		
【目的】 地方公営企業法を始めとする関係法令に基づき適正な会計処理を行うことにより、事業経営の健全性を維持する。			
【概要】 上越市ガス水道事業会計規程に基づく経理処理を行うとともに、会計システムの適正な管理を行う。			
<主な費用>			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,464 千円
委託料	企業会計システム保守業務委託料		1,347 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
職員研修	2,393	2,200	193
経費内訳			
備用品費	209	手数料	18
旅費交通費	858	負担金及び補助	1,308
【目的】 外部研修、内部研修を通じて職員の知識及び技術力の向上を図る。			
【概要】 職員の技術や知識の向上・継承のため、漏えい調査及び修理、応急供給などの内部研修を実施するほか、日本ガス協会等が主催する外部研修へ参加する。また、職員に技術資格取得を奨励するため、受験費用等の一部を助成する。 <主な費用> 旅費交通費 研修会旅費交通費 858 千円 負担金及び補助 研修会参加費等 1,308 千円			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
その他営業費用	1,447,856	1,510,297	△ 62,441

経費内訳

報酬	1,772	賃借料	766
給料	147,918	保険料	1,339
手当	72,499	通信運搬費	135
賞与引当金繰入額	19,850	委託料	1,772
法定福利費	46,033	手数料	67
法定福利費引当金繰入額	3,941	印刷製本費	152
厚生福利費	445	交際費	139
退職給付費	22,340	負担金及び補助	4,088
備用品費	7,003	食糧費	3
旅費交通費	1,139	貸倒引当金繰入額	476
修繕費	510	雑費	310
光熱燃料費	431	固定資産除却費	11,171
使用ガス費	193	減価償却費	1,103,364

【概要】

ガス事業を運営することに附帯して生ずる業務を行う。

<主な費用>

職員給与費（営業費用に係る職員分）

単位：千円

区分	職員数	給料	手当	退職給付費	法定福利費	合計
本年度	37人	147,918	89,299	22,340	49,582	309,139
前年度	37人	148,627	86,110	24,231	49,791	308,759
比較	0人	△ 709	3,189	△ 1,891	△ 209	380

※手当は児童手当を除く

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較		
その他営業雑費用	4,650	9,325	△ 4,675		
経費内訳					
給料	2,446	法定福利費	739		
手当	1,075	法定福利費引当金繰入額	60		
賞与引当金繰入額	312	厚生福利費	18		
<特定財源>					
受注工事収益	4,650				
【概要】					
<p>申込みのあった内管工事の設計審査及び竣工検査を実施するとともに、適切な施工となるよう指定工事業者に対して指導・監督を行う。</p>					
<p><主な費用></p> <p>職員給与費（営業雑費用に係る職員分）</p>					
単位：千円					
区分	職員数	給料	手当	法定福利費	合計
本年度	1人	2,446	1,387	799	4,632
前年度	1人	4,299	3,193	1,569	9,061
比較	0人	△ 1,853	△ 1,806	△ 770	△ 4,429
※手当は児童手当を除く					

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
支払利息	27,434	32,000	△ 4,566
経費内訳			
企業債利息	27,434		
【概要】			
<p>中長期的な経営収支見通しに基づき、内部留保資金を活用し企業債の新規発行を行わないことにより、支払利息額の減少に努める。</p>			
<p><支払先></p> <p>財務省 11,642 千円</p> <p>地方公共団体金融機構 15,792 千円</p>			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
その他営業外費用	34,966	18,376	16,590
経費内訳			
消費税及び地方消費税	33,852	予備費	1,000
固定資産売却損	114		
【概要】			
＜主な費用＞			
消費税及び地方消費税			33,852 千円

4 資本的収支

(1) 資本的収入

単位：千円

項目	本年度	前年度	比較
工事負担金	127,750	170,931	△ 43,181

○下水道工事等に伴う移設補償費

単位：千円

区分	本年度	前年度	比較
宅地造成等	0	7,673	△ 7,673
一般他工事関連	1,471	8,749	△ 7,278
下水道関連	124,609	153,506	△ 28,897
その他工事等	1,670	1,003	667
合計	127,750	170,931	△ 43,181

(2) 資本的支出

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較																		
供給施設更新事業	58,080	117,095	△ 59,015																		
経費内訳																					
土地	11,198	機械装置	46,882																		
【目的】																					
ガス供給施設の計画的な更新を行い、安全で安定した供給を図る。																					
【概要】																					
<p>アセットマネジメント（資産管理）に基づいた上越市ガス事業施設整備計画をもとに施設の更新を行う。</p> <p>新たな整圧器室及び流量計室を設置するための用地を取得するほか、電気防食のための外部電源装置更新等を行う。</p>																					
<p><主な費用></p> <table border="0"> <tr> <td>土地</td> <td>昭和町2丁目整圧器室用地取得費</td> <td>5,138 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>子安流量計室用地取得費</td> <td>6,059 千円</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>外部電源装置更新工事</td> <td>32,670 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>伊豆殿A整圧器室計装設備更新工事</td> <td>4,279 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中央1丁目整圧器室フィルター改修工事</td> <td>2,530 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柿崎供給所流量調節計更新工事</td> <td>2,970 千円</td> </tr> </table>				土地	昭和町2丁目整圧器室用地取得費	5,138 千円		子安流量計室用地取得費	6,059 千円	機械装置	外部電源装置更新工事	32,670 千円		伊豆殿A整圧器室計装設備更新工事	4,279 千円		中央1丁目整圧器室フィルター改修工事	2,530 千円		柿崎供給所流量調節計更新工事	2,970 千円
土地	昭和町2丁目整圧器室用地取得費	5,138 千円																			
	子安流量計室用地取得費	6,059 千円																			
機械装置	外部電源装置更新工事	32,670 千円																			
	伊豆殿A整圧器室計装設備更新工事	4,279 千円																			
	中央1丁目整圧器室フィルター改修工事	2,530 千円																			
	柿崎供給所流量調節計更新工事	2,970 千円																			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較			
設計業務	14,581	10,821	3,760			
経費内訳						
導管本支管	14,581					
【目的】						
ガス本支管工事の設計を行い、設計図及び設計書を作成する。						
【概要】						
<p>CAD設計積算システムを使用して設計積算を行うとともに、設計業務の一部を委託する。</p>						
<p><主な費用></p> <table border="0"> <tr> <td>導管本支管</td> <td>本支管工事設計業務委託料</td> <td>11,440 千円</td> </tr> </table>				導管本支管	本支管工事設計業務委託料	11,440 千円
導管本支管	本支管工事設計業務委託料	11,440 千円				

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
その他建設改良費	1,472,647	1,885,172	△ 412,525

経費内訳

車両運搬具	2,628	ソフトウェア	2,834
工具器具備品	40,197	機械装置（附帯設備）	638
ガスメーター	19,386	導管供給管（附帯設備）	627
導管本支管	780,478	企業債償還金	234,522
導管供給管	91,337	投資有価証券	300,000

<特定財源>

工事負担金	127,750
-------	---------

【概要】

水道管入替工事と同時施工するガス管入替工事が減少することから、導管本支管工事費が減少する。

低金利環境が続く中、内部留保資金の一部を比較的高利な中長期の債券で運用する。

<主な費用>

職員給与費（設計監督業務に係る職員分）

単位：千円

年度	職員数	給料	手当	法定福利費	合計
本年度	10人	41,570	26,727	14,302	82,599
前年度	10人	40,074	26,671	14,166	80,911
比較	0人	1,496	56	136	1,688

※手当は児童手当を除く

工具器具備品	仮想デスクトップ環境構築費（水道事業と折半）	33,925 千円
導管本支管	ガス管入替工事など導管本支管工事費 工事延長 φ200～50 L=4,748m	712,975 千円
ソフトウェア	ガス水道ポータルサイト構築費（水道事業と折半）	1,650 千円
	立会受付システム構築費	409 千円
企業債償還金	既発債償還元金	234,522 千円
投資有価証券	債券購入費	300,000 千円

5 第3次ガス事業中期経営計画業務指標

業務指標名	単位	指標の 優位性	計画	予算	比較	増減理由
家庭用選択契約 獲得件数	件	↑	60	60	0	—
業務用契約獲得件数 (大口契約、 業務用選択契約)	件	↑	12 (R5-8)	12 (R5-8)	0	—
業務用契約獲得件数 (他燃料から都市ガスへ の燃料転換実施件数)	件	↑	1 (R5-8)	1 (R5-8)	0	—
職員資格取得度	件/人	↑	1.55	1.59	0.04	職員の資格取得件数が増 加したため、計画値を上 回る。
収納率	%	↑	99.5	99.5	0	—
経常収支比率	%	↑	101.0	100.1	△ 0.9	経常収入、経常支出とも に販売量の減少に伴いガ ス売上、売上原価が減少 したものの、ガス売上の 下げ幅のほうが大きかつ たため計画値を下回る。
脱炭素社会の実現に 向けた取組の理解度	%	↑	25	25	0	—
カーボンニュートラル ガス新規販売件数	件	↑	2 (R5-8)	2 (R5-8)	0	—

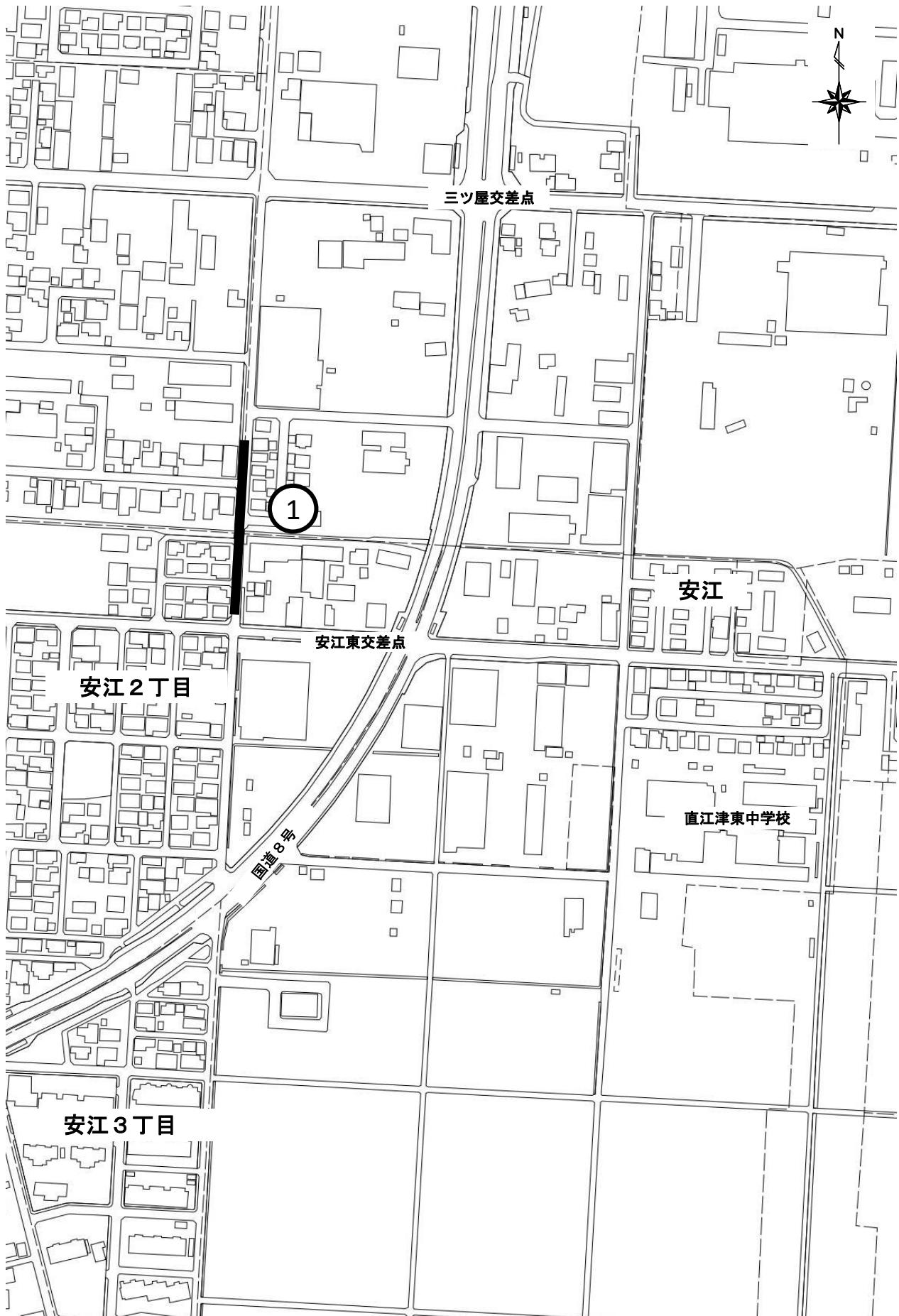
※指標の優位性： ↑ 高いほうが望ましい ↓ 低いほうが望ましい

- ・業務指標は、毎年度の予算、決算において計画値との比較を行い、事業の評価・分析及び進捗管理を行う。

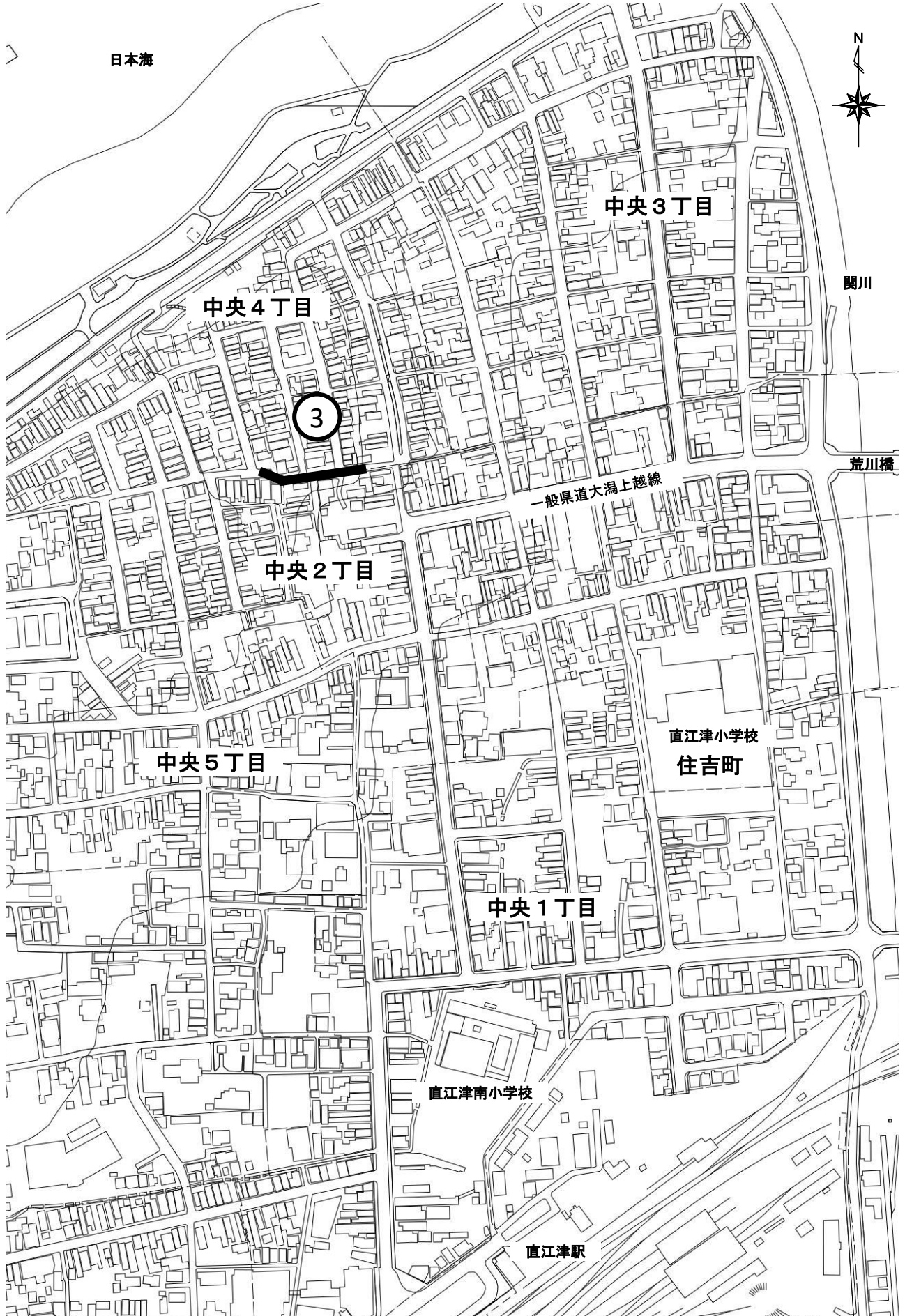
6 導管本支管工事箇所明細

地区名	口径 (mm)	延長 (m)	ページ
(1) 安江2丁目ほか地内	φ 150~50	L= 88	35
(2) 高土町3丁目ほか地内	φ 150~50	L= 435	36
(3) 中央4丁目地内	φ 100	L= 99	37
(4) 国府3丁目ほか地内	φ 150~50	L= 135	38
(5) 春日山町1丁目地内	φ 150~50	L= 275	39
(6) 木田2丁目地内	φ 100	L= 13	40
(7) 大貫4丁目地内	φ 100~50	L= 220	41
(8) 大字茨沢地内	φ 150~50	L= 155	42
(9) 大貫1丁目地内	φ 200~50	L= 175	43
(10) 大字上中田地内	φ 100	L= 25	44
(11) 東城町2丁目地内	φ 100~50	L= 205	45
(12) 大字中箱井地内	φ 150	L= 10	46
(13) 大字石沢地内	φ 50	L= 10	47
(14) 春日山町1丁目地内	φ 200~75	L= 9	39
(15) 柿崎区三ツ屋浜地内	φ 75~50	L= 115	48
(16) 大潟区潟町地内	φ 50	L= 12	49
(17) 大潟区潟町地内	φ 100	L= 80	50
(18) 大潟区潟町地内	φ 100~50	L= 275	50
(19) 頸城区上吉ほか地内	φ 150	L= 870	51
(20) 市内各所 (下水道関連)	φ 150~50	L= 1,542	

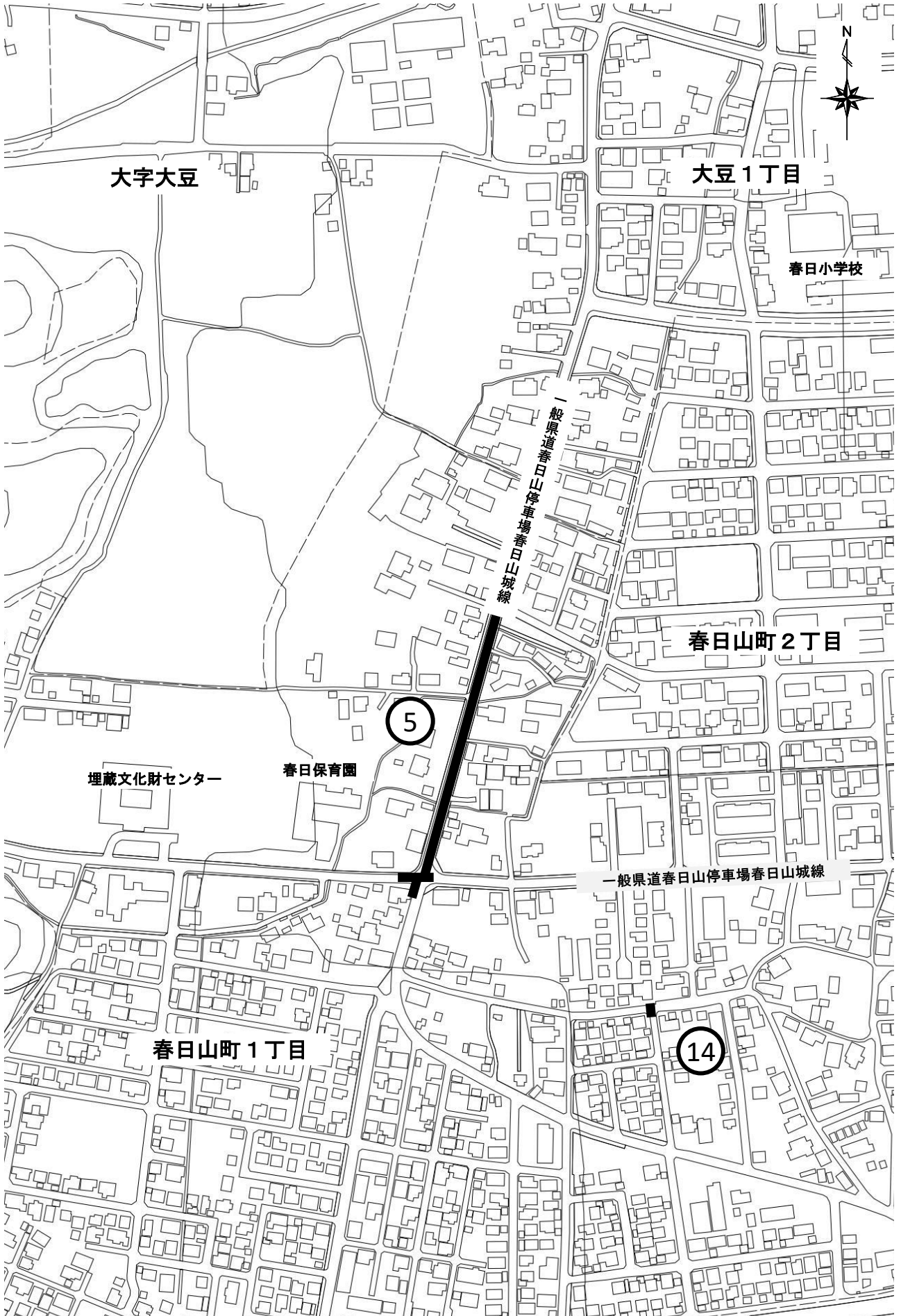
※導管本支管工事は全て「その他建設改良費事業」で実施

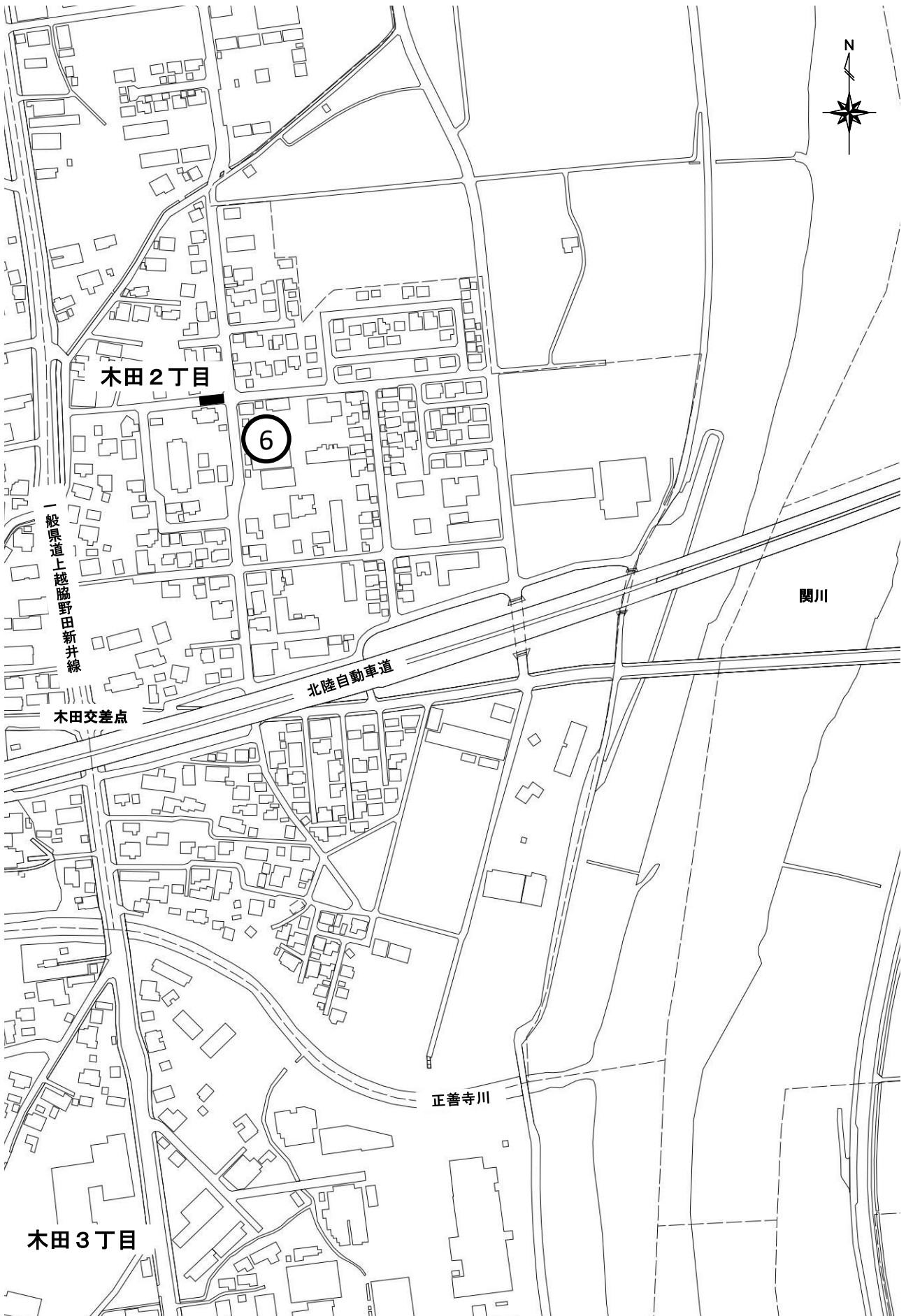






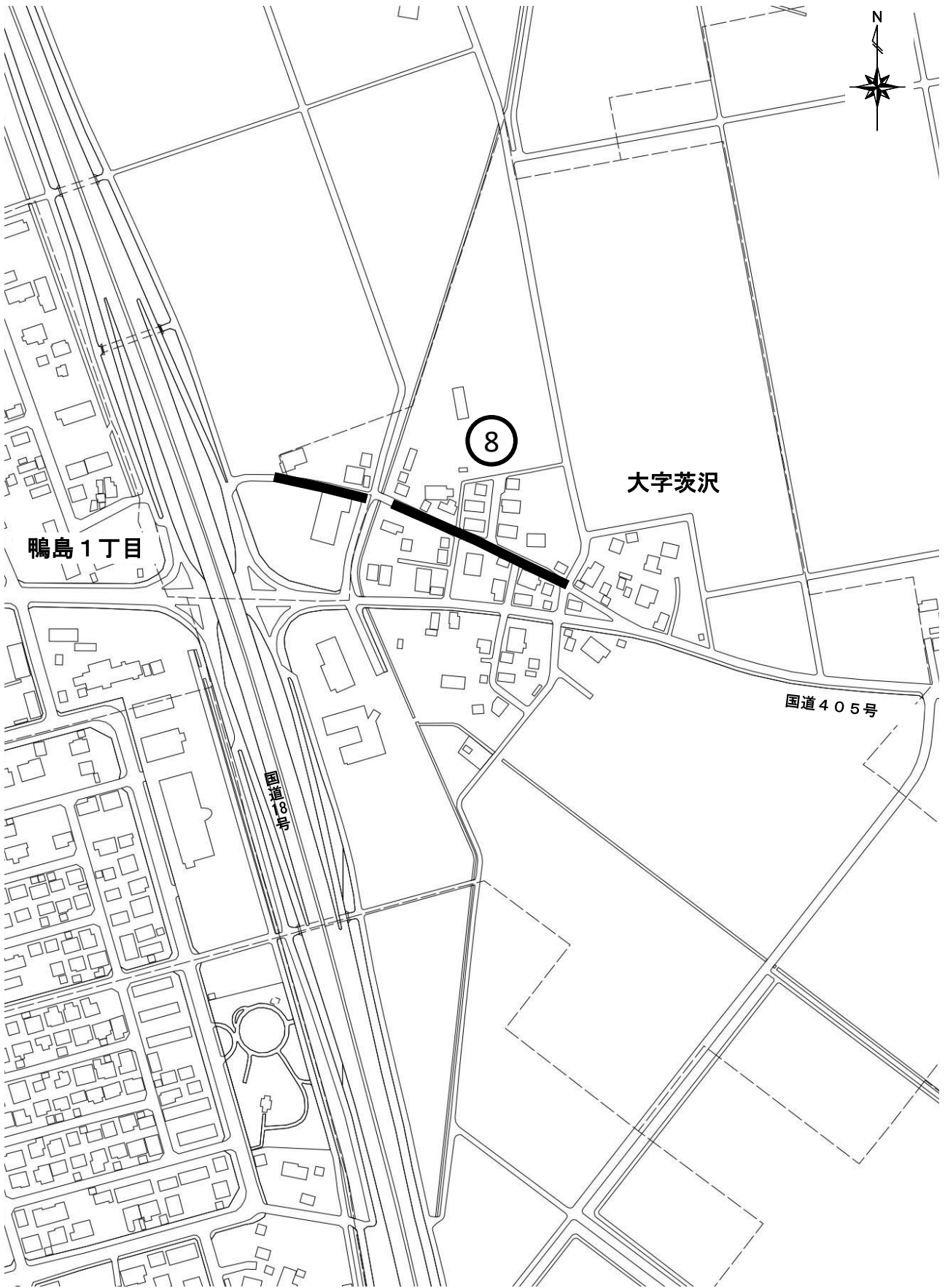


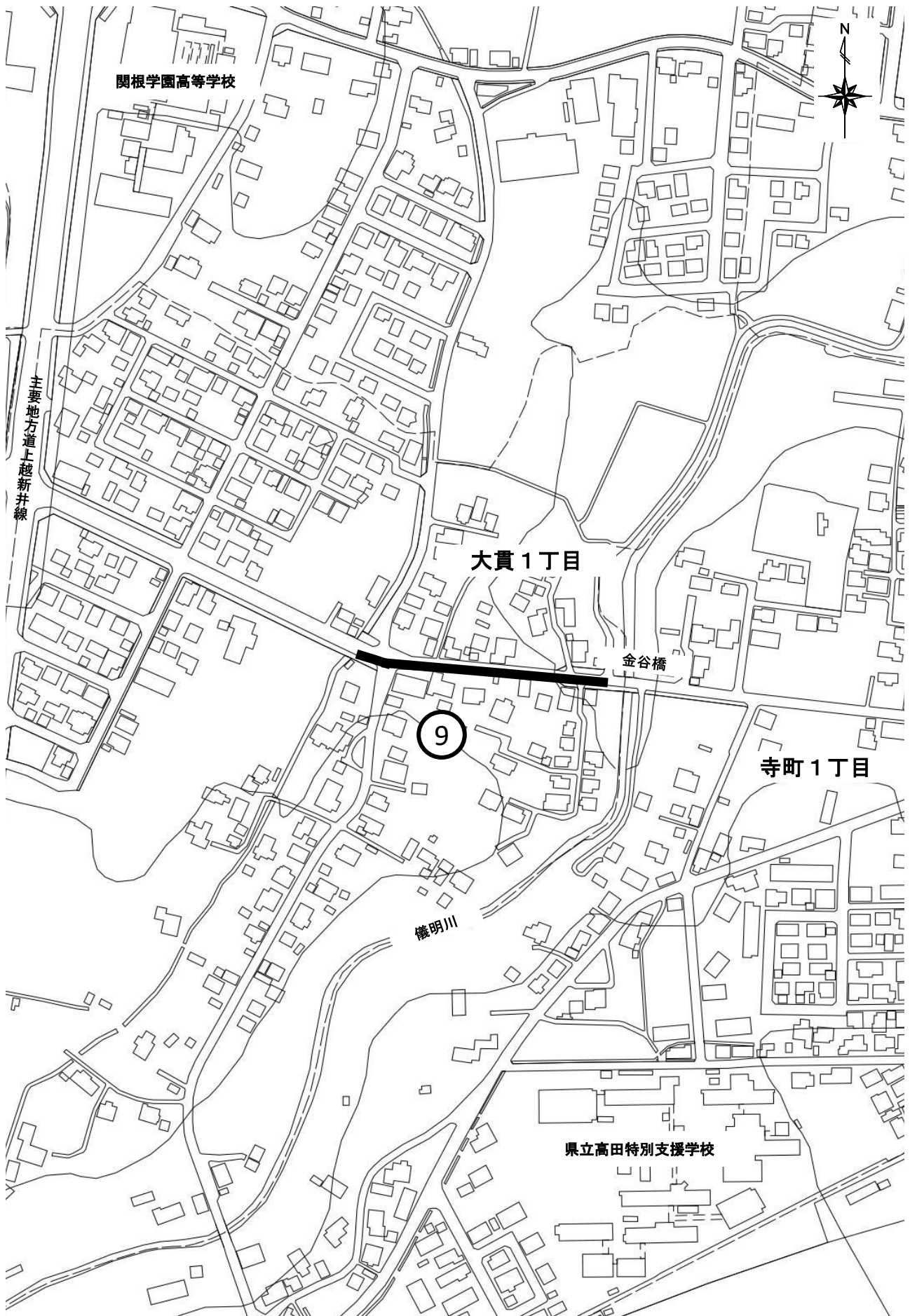




ガス工事予定箇所図(合併前上越市) 7/13



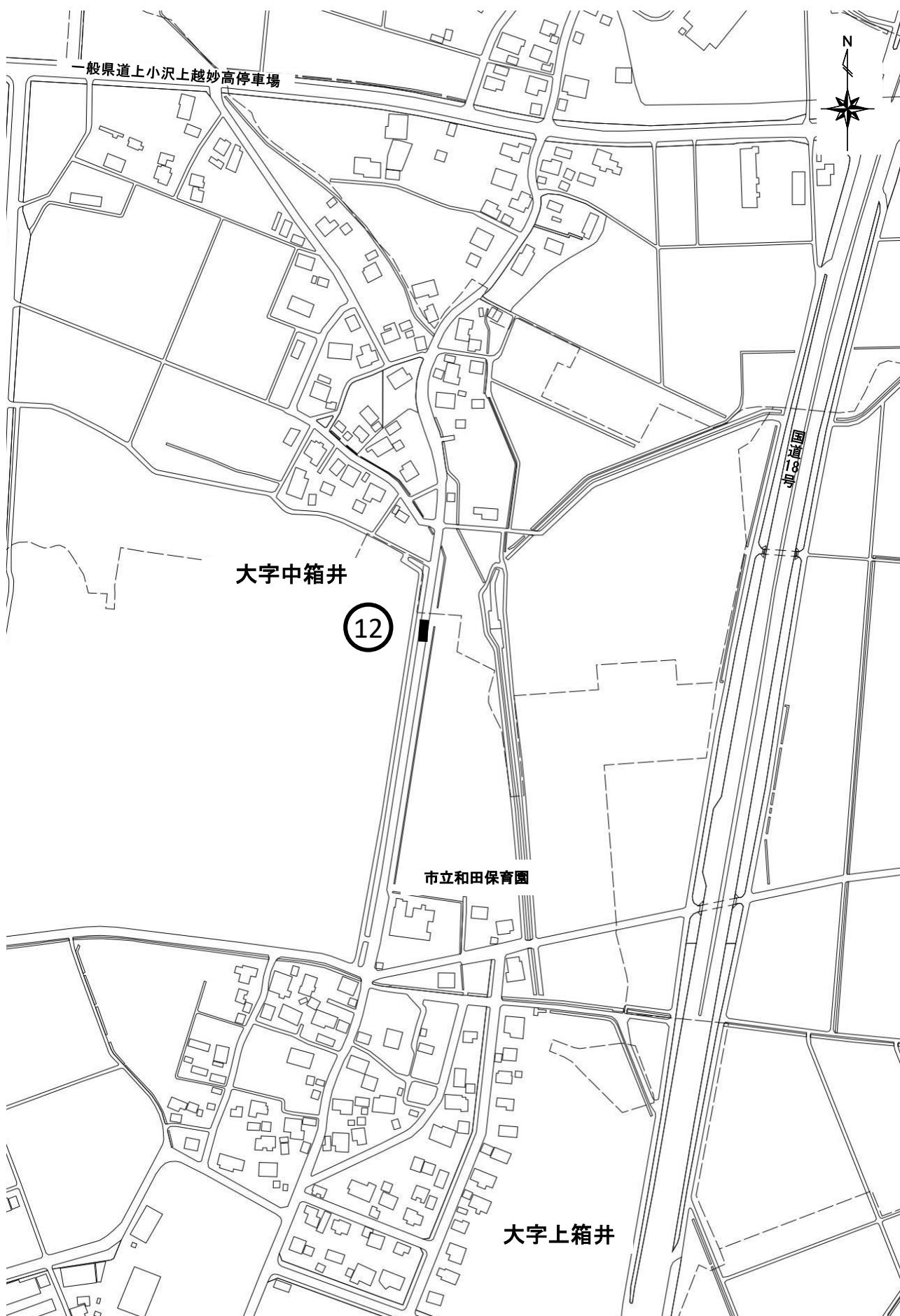


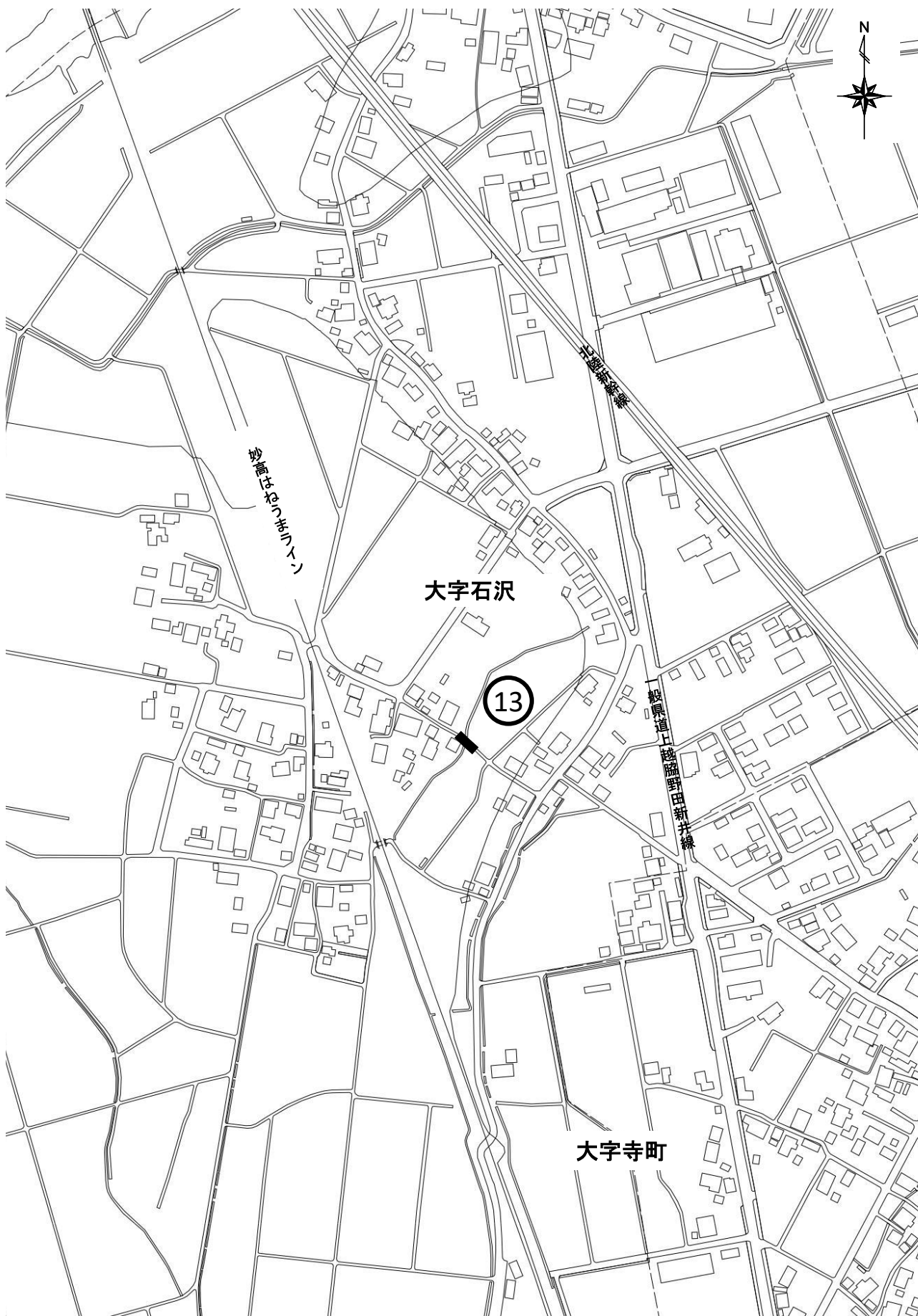


ガス工事予定箇所図(合併前上越市) 10/13

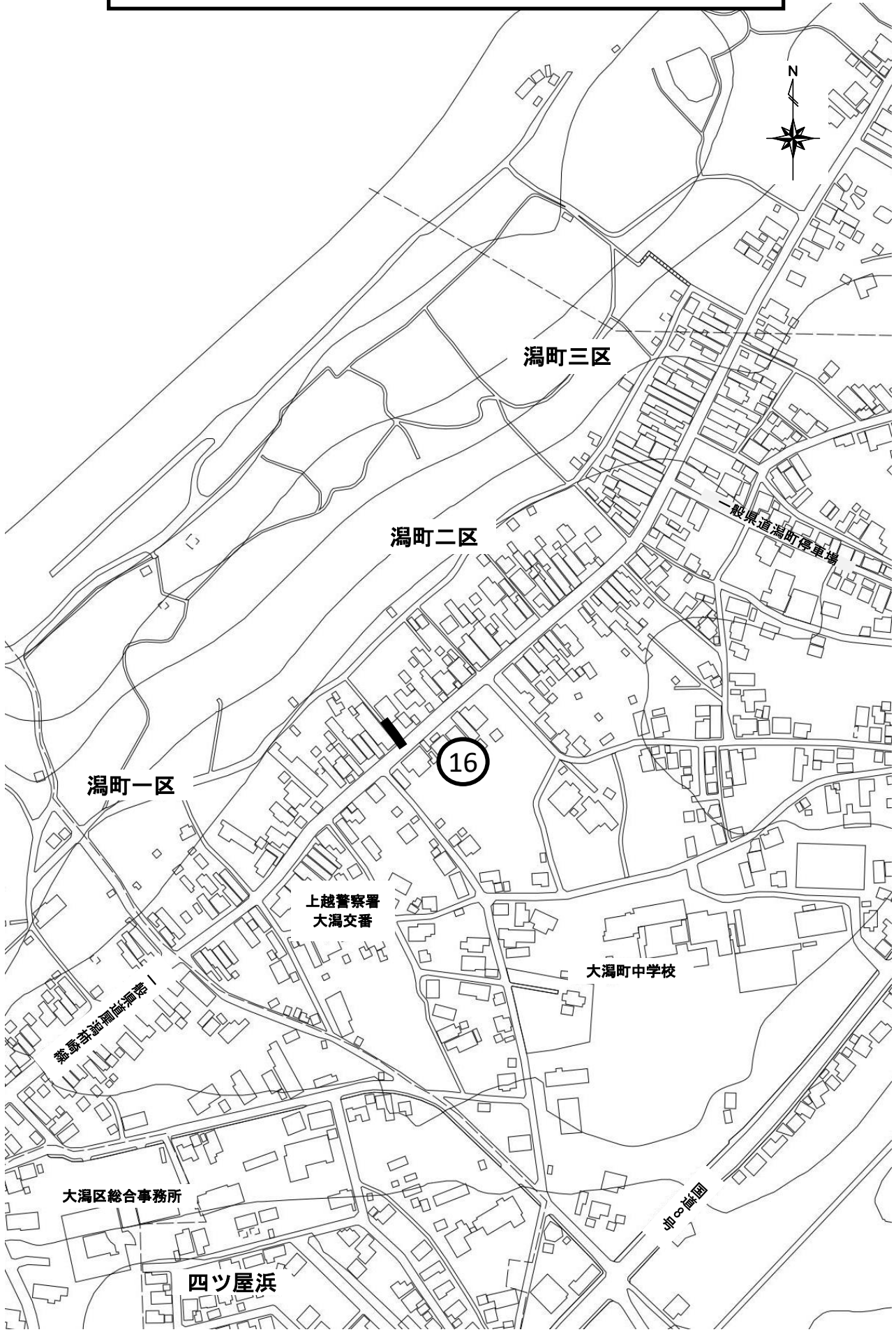




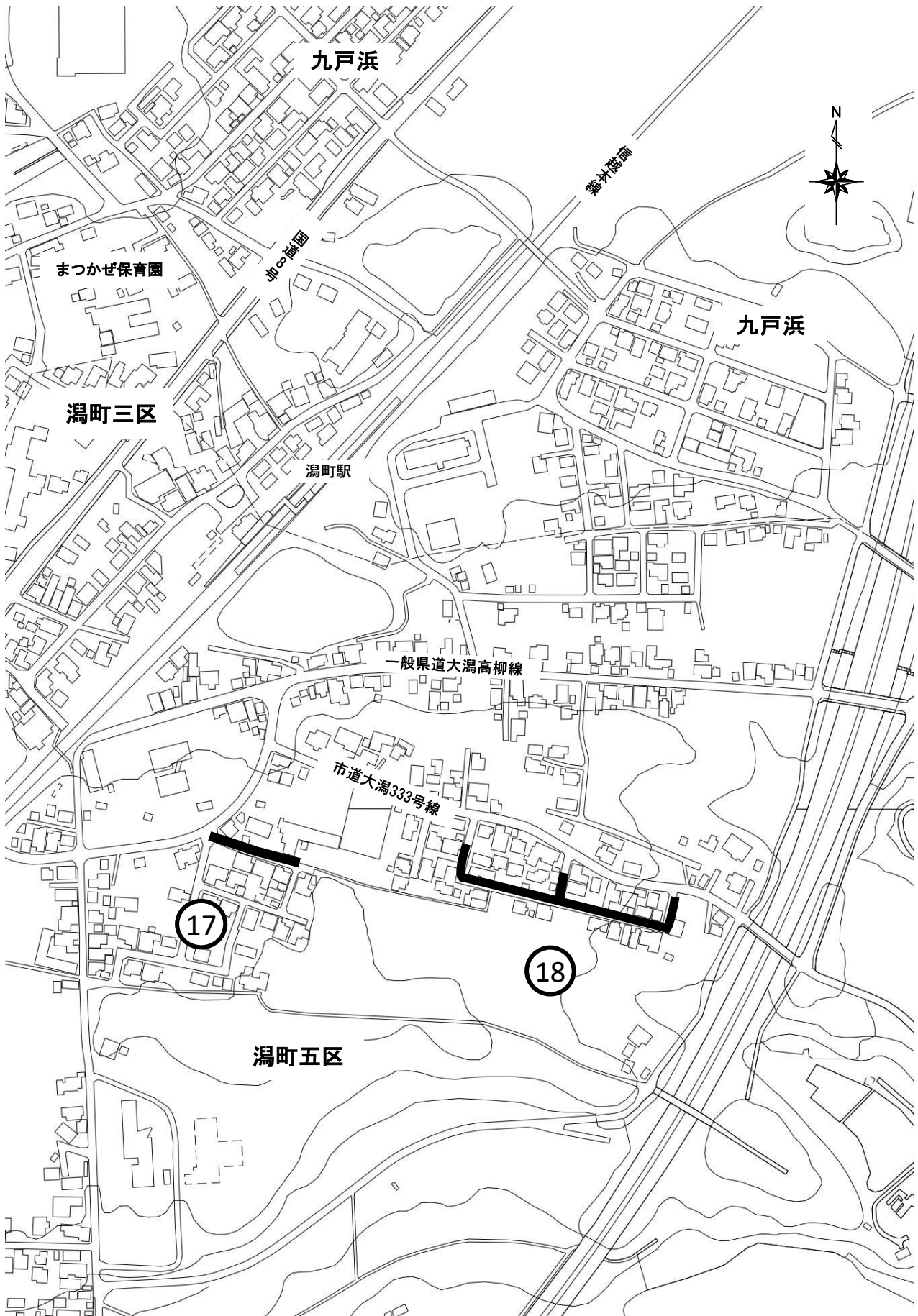




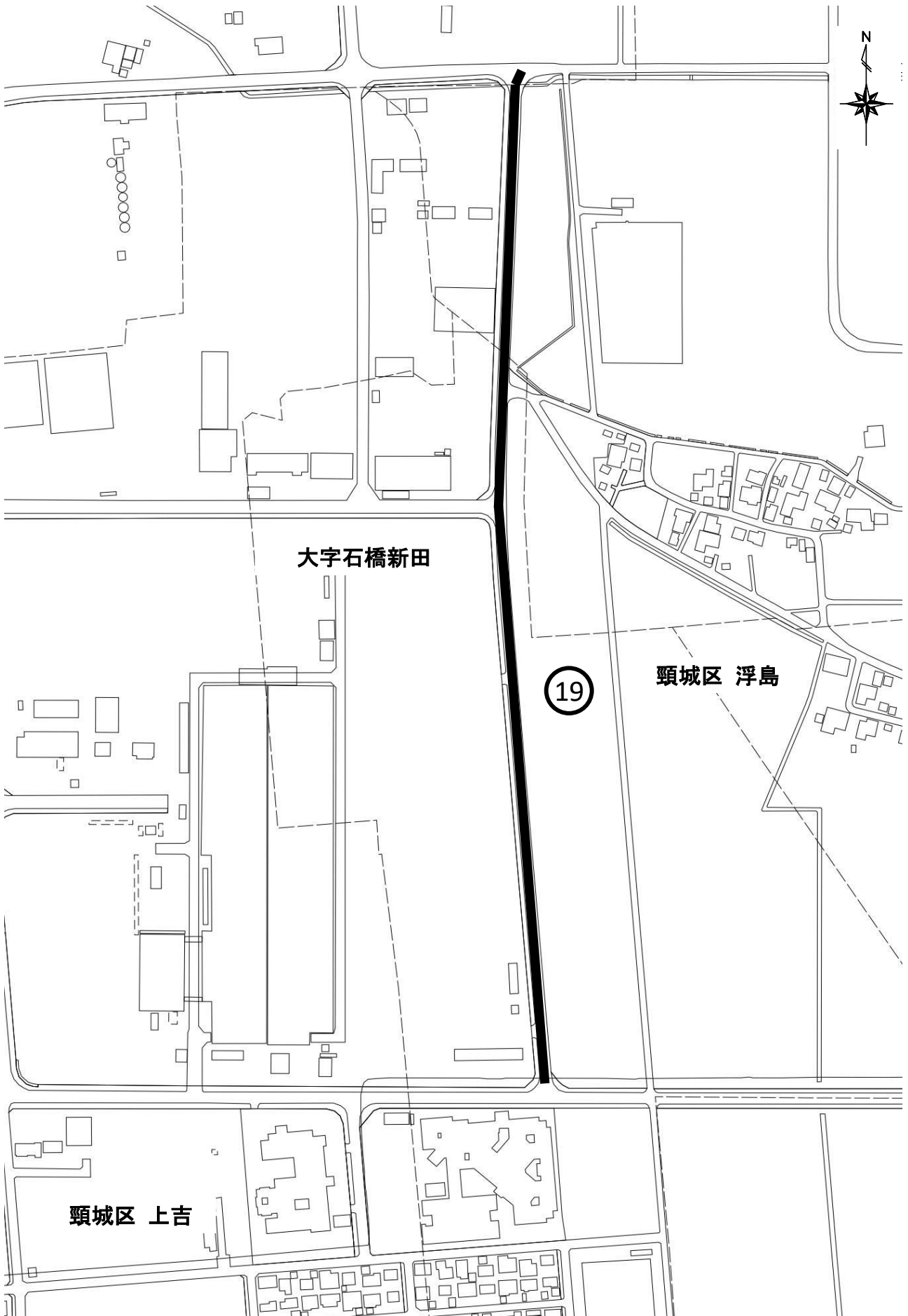
ガス工事予定箇所図(大潟区) 1/2



ガス工事予定箇所図(大湊区) 2/2



ガス工事予定箇所図(頸城区) 1/1



所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第14号
提出課	経営企画課

令和6年度上越市水道事業会計予算の概要

ポイント

- ・第3次水道事業中期経営計画に基づき予算編成を行った。
- ・給水量は、給水人口及び直近の需要動向を踏まえ、今後の需要見込みを口径ごとに推計し、前年度に比べ96万 m^3 （4.4%）減の2,075万 m^3 とした。
- ・給水収益は、給水量の減少により前年度に比べ、2億2,835万円（4.5%）減の48億7,226万円を計上する。
- ・収益的支出は、用途廃止した五智配水池の撤去工事を実施するほか、県が実施する高田発電所大規模改修事業の共同施設分の費用等を計上したことにより、前年度に比べ4,662万円（0.8%）増の55億8,744万円を見込み、当年度純利益は、4億8,418万円を予定する。
- ・令和5年1月の凍結被害で漏水の発見に時間を要した地区に水道スマートメーターを設置し、検針データの通信状況を確認するなどの実証試験を行う。
- ・携帯端末等からガス水道料金等の確認や各種手続きができるガス水道ポータルサイトを導入する。
- ・建設改良費は、城山浄水場大規模改修事業の進捗に伴い工事費が増加することから、前年度に比べ19億2,855万円（54.3%）増の総額54億8,229万円を計上した。
計画的な水道施設の更新を行い、安全で安定した供給を図るとともに、基幹管路の耐震化を進め、災害に強い供給体制を構築する。
- ・投資有価証券では、前年度に引き続き、内部留保資金の有効活用を図るため、資金の一部を債券で運用する。

1 業務の概要

単位：戸、 m^3 、%

区分	令和5年度		令和6年度	増減率	
	当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
給水戸数（調定件数）	87,147	87,147	87,394	0.3	0.3
年間給水量	21,723,553	21,723,553	20,757,214	△ 4.4	△ 4.4
一日平均給水量	59,354	59,354	56,869	△ 4.2	△ 4.2
用水供給量	755,973	755,973	753,907	△ 0.3	△ 0.3
一日平均給水量	2,065	2,065	2,065	0.0	0.0

2 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

単位：千円、%

区 分		令和5年度		令和6年度	増 減 率	
		当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
収 入	営 業 収 益	5,100,615	5,100,615	4,872,260	△ 4.5	△ 4.5
	給 水 収 益	5,100,615	5,100,615	4,872,260	△ 4.5	△ 4.5
	営 業 雑 収 益	9,963	9,963	9,201	△ 7.6	△ 7.6
	営 業 外 収 益	1,589,927	1,589,927	1,537,355	△ 3.3	△ 3.3
	繰 入 金	198,037	198,037	45,996	△ 76.8	△ 76.8
	長期前受金戻入	1,003,915	1,003,915	994,991	△ 0.9	△ 0.9
	広 域 施 設 営 業 外 収 益	223,278	223,278	207,383	△ 7.1	△ 7.1
	そ の 他	164,697	164,697	288,985	75.5	75.5
	用 水 供 給 事 業 収 益	95,017	95,017	93,901	△ 1.2	△ 1.2
	用 水 供 給 営 業 収 益	82,525	82,525	82,300	△ 0.3	△ 0.3
	用 水 供 給 営 業 外 収 益	12,492	12,492	11,601	△ 7.1	△ 7.1
	収 入 計	6,795,522	6,795,522	6,512,717	△ 4.2	△ 4.2
支 出	営 業 費 用	5,180,301	5,245,698	5,341,479	3.1	1.8
	職 員 給 与 費	522,432	530,613	522,690	0.0	△ 1.5
	薬 品 費	30,848	30,848	34,590	12.1	12.1
	修 繕 費	250,940	282,340	254,843	1.6	△ 9.7
	動 力 費	163,523	163,523	185,576	13.5	13.5
	委 託 料	341,418	341,418	352,379	3.2	3.2
	共 同 施 設 管 理 分 担 費	50,510	50,510	114,159	126.0	126.0
	減 価 償 却 費	2,321,659	2,321,659	2,368,249	2.0	2.0
	広 域 施 設 営 業 費 用	1,198,776	1,215,415	1,091,520	△ 8.9	△ 10.2
	そ の 他	300,195	309,372	417,473	39.1	34.9
	営 業 雑 費 用	12,431	8,388	8,328	△ 33.0	△ 0.7
	営 業 外 費 用	278,348	274,554	173,849	△ 37.5	△ 36.7
	支 払 利 息	174,776	174,776	155,101	△ 11.3	△ 11.3
	雑 支 出	124	124	124	0.0	0.0
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	80,218	76,424	0	皆減	皆減
	広 域 施 設 営 業 外 費 用	23,230	23,230	18,624	△ 19.8	△ 19.8
	用 水 供 給 事 業 費 用	68,674	69,606	62,414	△ 9.1	△ 10.3
	用 水 供 給 営 業 費 用	67,372	68,304	61,370	△ 8.9	△ 10.2
用 水 供 給 営 業 外 費 用	1,302	1,302	1,044	△ 19.8	△ 19.8	
特 別 損 失 等	1,063	1,063	1,373	29.2	29.2	
支 出 計	5,540,817	5,599,309	5,587,443	0.8	△ 0.2	
収 支 差 引 (純 利 益)	1,254,705	1,196,213	925,274			
(うち、用水供給分純利益)	(992,157)	(934,425)	(484,189)			
	(21,477)	(20,633)	(26,370)			

(2) 資本的収支の状況

単位：千円、%

区 分		令和5年度		令和6年度	増 減 率	
		当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
収 入	補 助 金	157,057	157,057	121,578	△ 22.6	△ 22.6
	補 助 金	157,057	157,057	121,578	△ 22.6	△ 22.6
	工 事 負 担 金	334,389	290,171	348,467	4.2	20.1
	工 事 負 担 金	334,389	290,171	348,467	4.2	20.1
	繰 入 金	118,708	118,708	119,167	0.4	0.4
	繰 入 金	118,708	118,708	119,167	0.4	0.4
	固定資産売却収入	0	0	169	皆増	皆増
収 入 計		610,154	565,936	589,381	△ 3.4	4.1
支 出	建 設 改 良 費	3,522,615	3,467,584	5,445,149	54.6	57.0
	土 地	0	0	3,629	皆増	皆増
	建 物	1,118	1,118	23,705	著増	著増
	構 築 物	233,386	233,386	2,446,000	948.0	948.0
	機 械 装 置	254,108	254,108	272,124	7.1	7.1
	水道メーター	4,498	4,498	3,656	△ 18.7	△ 18.7
	導管本支管	2,302,029	2,246,101	1,845,709	△ 19.8	△ 17.8
	導管給水管	152,752	153,649	137,439	△ 10.0	△ 10.6
	広域施設 設 備	556,035	556,035	663,639	19.4	19.4
	そ の 他	18,689	18,689	49,248	163.5	163.5
	企業債償還金	1,132,805	1,132,805	1,115,343	△ 1.5	△ 1.5
	企 業 債 償 還 金	933,097	933,097	919,297	△ 1.5	△ 1.5
	広域施設 企業債償還金	199,708	199,708	196,046	△ 1.8	△ 1.8
	用水供給資本的支出	42,299	42,299	48,117	13.8	13.8
	用 水 供 給 建 設 改 良 費	31,122	31,122	37,144	19.3	19.3
	用 水 供 給 企 業 債 償 還 金	11,177	11,177	10,973	△ 1.8	△ 1.8
投資有価証券	200,000	200,000	200,000	0.0	0.0	
支 出 計		4,897,719	4,842,688	6,808,609	39.0	40.6
差 引 不 足 額		4,287,565	4,276,752	6,219,228		
上 記 財 源 内 訳	損 益 勘 定 留 保 資 金 等	2,057,565	2,093,752	2,266,228		
	積 立 金	2,230,000	2,183,000	3,953,000		
	計	4,287,565	4,276,752	6,219,228		

令和6年度予算の状況

【税込：万円未満省略】

収益的収支

収入：65億1,271万円

水道料金収入 48億7,226万円
用水供給料金収入 8,230万円
長期前受金戻入 12億1,123万円
その他の収入 3億4,692万円

支出：55億8,744万円

人件費 6億669万円
修繕費 3億5,452万円
動力・薬品費 3億7,707万円
委託料等 10億4,257万円
支払利息 1億7,470万円
減価償却費等 30億3,189万円
収支差引額（利益） 9億2,527万円 (4億8,418万円)

資本的収支

収入：5億8,938万円

補助金 1億2,157万円
工事負担金 3億4,846万円
繰入金 1億1,916万円
固定資産売却収入 16万円
収支不足額 62億1,922万円

支出：68億860万円

建設改良費 54億4,514万円
企業債償還金 11億1,534万円
用水供給資本的支出 4,811万円
投資有価証券 2億円

項目	留保資金等	補填額※2
①消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	4億3,816万円	4億3,816万円
②過年度分 損益勘定留保資金	1億3,411万円	2,873万円
③当年度分 損益勘定留保資金※1	18億2,066万円	18億33万円
④積立金等	96億8,968万円	39億5,200万円
計	120億8,261万円	62億1,922万円

※1 減価償却費等から長期前受金戻入分の金額を除いた額

※2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額を補填する。

3 収益的収支

(1) 収益的収入

単位：千円

項目	本年度	前年度	比較
給水収益 (料金収入)	4,872,260	5,100,615	△ 228,355

○予定年度末給水戸数 87,394 戸

令和5年度予定給水戸数87,147戸に対し、247戸(0.3%)増加の見込み

○予定年間給水量 20,757,214 m³

- ・令和5年度予定年間給水量21,723,553m³に対し、966,339m³(4.4%)減少の見込み
- ・人口減少が顕著に影響する水道メーターの口径が13mm及び20mmの給水量は、推計給水人口に1人当たり給水量を乗じて算出
- ・25mm以上の中口径及び大口径の給水量は、人口減少の影響を受けにくいため、直近5年間の平均給水量から算出

○給水収益

水道メーターの口径ごとの予定年間給水量に販売単価を乗じて算出

給水量

単位：m³

口径	本年度	前年度	比較
13mm	6,833,611	7,344,526	△ 510,915
20mm	8,807,351	8,985,449	△ 178,098
25mm	802,825	818,821	△ 15,996
30mm	405,628	435,538	△ 29,910
40mm	1,057,901	1,115,677	△ 57,776
50mm	894,233	963,679	△ 69,446
75mm	1,807,501	1,864,735	△ 57,234
100mm	55,493	65,591	△ 10,098
150mm	92,671	129,537	△ 36,866
合計	20,757,214	21,723,553	△ 966,339

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
営 業 雑 収 益	9,201	9,963	△ 762

○その他営業雑収益

新設・その他で1,338件の設計審査手数料を予定

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
繰 入 金	45,996	198,037	△ 152,041

○高料金対策等一般会計繰入金

39,860 千円

資本費の増加により料金の高水準化を防ぐための繰入金など

○職員の児童手当に係る一般会計負担金

6,136 千円

3歳に満たない児童に係る給付に要する経費の15分の8及び3歳以上中学校修了前の児童に係る給付に要する経費の合計額

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
長 期 前 受 金 戻 入	994,991	1,003,915	△ 8,924

○長期前受金戻入

現金収入を伴わない収益で、長期前受金に対する令和6年度分の収益化額

※長期前受金・・・資産取得のために交付された国からの補助金又は一般会計からの繰入金などの財源

単位：千円

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較
補 助 金	199,405	187,695	11,710
工 事 負 担 金	670,026	686,573	△ 16,547
受 贈 財 産 評 価 額	15,146	14,717	429
繰 入 金	110,216	114,732	△ 4,516
寄 附 金	198	198	0
合 計	994,991	1,003,915	△ 8,924

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
広域施設営業外収益	207,383	223,278	△ 15,895

- 繰入金 937 千円
職員の児童手当に係る一般会計負担金
- 長期前受金戻入 204,786 千円
現金収入を伴わない収益で、長期前受金に対する令和6年度分の広域施設分収益化額
- 雑収益 1,660 千円

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
そ の 他	288,985	164,697	124,288

- 受取利息 2,691 千円
資金運用による定期預金利息、貸付金利息及び有価証券利息
- 加入金 46,391 千円
新設及び口径変更による加入金
- 雑収益 107,614 千円
下水道受託収益及び補償修繕収益など
- 消費税及び地方消費税還付金 132,289 千円
城山浄水場大規模改修事業などの建設改良費が令和5年度に比べ増加することから、消費税及び地方消費税還付金が発生するもの

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
用水供給営業収益 (料 金 収 入)	82,300	82,525	△ 225

- 予定年間給水量 753,907m³
妙高市との契約水量から算出

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
用水供給営業外収益	11,601	12,492	△ 891

- 繰入金 52 千円
職員の児童手当に係る一般会計負担金
- 長期前受金戻入 11,459 千円
現金収入を伴わない収益で、長期前受金に対する令和6年度分の用水供給分収益化額
- 雑収益 90 千円

(2) 収益的支出

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
浄水場運転管理業務	492,799	446,510	46,289
経費内訳			
報酬	3,139	光熱燃料費	6,607
手当	421	通信運搬費	8,098
法定福利費	330	委託料	221,483
備用品費	5,673	手数料	1,007
旅費交通費	86	薬品費	72,409
動力費	173,546		
【目的】 安定給水を継続するため、浄水場の適正な運転管理を行う。			
【概要】 浄水処理量や水源水質に対応した薬品管理、配水運用など、適正かつ効率的な運転管理により、安全で安定した水づくりを行うとともに経費の削減に努める。動力費や薬品費などの上昇により、事業費が増加する。			
<主な費用>			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,464 千円
動力費	各水源及び浄水場動力費		173,546 千円
委託料	浄水場運転管理業務委託料		198,001 千円
薬品費	次亜塩素酸ナトリウム等購入費		72,409 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
浄水施設維持管理業務	97,407	134,219	△ 36,812
経費内訳			
備用品費	311	委託料	15,115
修繕費	70,157	手数料	815
光熱燃料費	1,139	租税課金	42
賃借料	2,429	雑費	2,612
保険料	2,337	固定資産除却費	2,409
通信運搬費	41		
【目的】			
浄水設備の点検整備を計画的に行うことで安定的な水づくりを行う。			
【概要】			
各施設の稼働状況（運転時間）を考慮した適切な運転管理及びメンテナンスを行い、故障リスクの軽減を図る。施設の修繕工事が小規模であることから、事業費が減少する。			
＜主な費用＞			
修繕費	正善寺浄水場沈澱池掻寄機ガイドローラー修繕工事	6,930 千円	
	名立区不動浄水場ろ過砂補充工事	4,424 千円	
	清里区青柳浄水場ろ過砂補充工事	4,422 千円	
	浄水場設備等緊急修繕工事	37,980 千円	
委託料	浄水施設維持管理業務委託料	7,206 千円	

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
水質検査業務	59,007	58,244	763
経費内訳			
備用品費	684	委託料	5,768
修繕費	74	手数料	51,659
光熱燃料費	97	薬品費	702
保険料	23		
【目的】			
安全な水道水を供給するため、水道法に基づく水質検査を実施する。			
【概要】			
適正かつ適切な水質検査を実施し、検査結果を浄水場での運転管理や水質維持に反映する。			
<主な費用>			
委託料	管末毎日水質検査委託料		5,275 千円
手数料	水質検査等手数料		51,659 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
水源保護	5,794	5,767	27
経費内訳			
報酬	35	雑費	5,759
【目的】			
水道水源の水質汚濁を防止し、将来にわたり安全で良質な水道水を安定的に供給できる水源を確保する。			
【概要】			
水道水源保護地域の環境整備に対する助成や森林整備を行った場所の下草刈りを行い生育の促進を図るとともに、保護地域内の不法投棄のパトロールを行う。			
<主な費用>			
雑費	水源かん養助成金		5,000 千円
	植樹林保育作業業務委託料		627 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
共同施設管理業務	180,463	105,394	75,069
経費内訳			
共同施設管理分担費	180,343	ダム使用料	120
【目的】			
ダム施設を適正に維持管理し修繕工事を行うことで、正常な機能を維持する。			
【概要】			
後谷ダム、正善寺ダム及び柿崎川ダムの維持管理費及び運営費について、県との協定に基づく割合に応じて費用を負担する。県が実施する高田発電所大規模改修事業に伴い、令和6年度から7年度まで共同施設分の費用が発生するため、事業費が増加する。			
【後谷ダム】 新潟県 68.9% 上越市 31.1%			
【正善寺ダム】 新潟県 58.8% 上越市 41.2%			
【柿崎川ダム】 新潟県 82.5% 上越市 17.5%			
＜主な費用＞			
共同施設管理分担費		180,343 千円	
ダム使用料（正善寺川河川流水占用料）		120 千円	

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
配水施設維持管理業務	373,246	273,934	99,312
経費内訳			
報酬	6,472	賃借料	2,938
手当	1,862	保険料	677
法定福利費	1,452	通信運搬費	12,985
備用品費	2,313	委託料	20,887
旅費交通費	262	手数料	1,417
修繕費	17,302	租税課金	75
動力費	130,416	固定資産除却費	166,526
光熱燃料費	7,662		
<特定財源>			
その他雑収益	1,156		
【目的】			
安全で安定した給水を行うため、配水施設の点検整備等を行い施設の長寿命化を図る。			
【概要】			
故障履歴、運転時間、設置環境を考慮し適切な時期に点検整備を行い、施設の長寿命化を図る。五智配水池撤去工事を令和6年度から9年度までの4か年計画で債務負担行為を設定して実施することから、事業費が増加する。			
<主な費用>			
修繕費	ポンプ場設備等緊急修繕費		6,450 千円
	牧区岩神ポンプ場防水改修工事		2,001 千円
動力費	ポンプ場等配水動力費		130,416 千円
委託料	施設維持管理業務委託料		14,789 千円
固定資産除却費	導管本支管撤去工事		84,870 千円
	五智配水池撤去工事		63,998 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
水道管修繕業務	221,473	287,709	△ 66,236
経費内訳			
報酬	1,464	修繕費	216,347
手当	421	光熱燃料費	1,007
法定福利費	327	保険料	256
備用品費	1,383	印刷製本費	74
旅費交通費	35	租税課金	159
<特定財源>			
その他雑収益	25,387		
【目的】			
水道管の漏水及び給水に係る事故の未然防止と拡大防止を図る。			
【概要】			
水道管の漏水や急を要する他工事の支障移転に迅速に対応し、安定した給水を維持する。			
令和6年能登半島地震で被害が多かった空気弁については、計画的に入替工事を実施し、地震発生時の被害の減少に努める。			
<主な費用>			
修繕費	責任修繕工事費		95,415 千円
	責任修繕工事舗装本復旧		30,984 千円
	補償修繕工事費		23,767 千円
	広域施設空気弁入替工事		46,200 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較									
水道メーター取替業務	101,855	85,828	16,027									
経費内訳												
報酬	1,464	光熱燃料費	95									
手当	421	保険料	13									
法定福利費	327	通信運搬費	687									
備用品費	90	委託料	49,104									
旅費交通費	89	印刷製本費	144									
修繕費	49,421											
【目的】												
計量法に基づき、検定満期を迎える水道メーターを取り替える。												
【概要】												
<p>検定満期を迎える水道メーターを取り替える。取替用水道メーターの購入価格が高騰していることから、事業費が増加する。</p> <p>また、凍結による漏水の発見に時間を要した地区に水道スマートメーターを設置し、積雪下において検針データの送受信が正常に行われるか等の実証試験を実施する。</p>												
<p><主な費用></p> <table border="0"> <tr> <td>修繕費</td> <td>取替用水道メーター (予定数12,397個、対前年度比30個の減)</td> <td>45,422 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水道スマートメーター (予定数120個)</td> <td>3,357 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>取替業務委託料</td> <td>49,104 千円</td> </tr> </table>				修繕費	取替用水道メーター (予定数12,397個、対前年度比30個の減)	45,422 千円		水道スマートメーター (予定数120個)	3,357 千円	委託料	取替業務委託料	49,104 千円
修繕費	取替用水道メーター (予定数12,397個、対前年度比30個の減)	45,422 千円										
	水道スマートメーター (予定数120個)	3,357 千円										
委託料	取替業務委託料	49,104 千円										

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較						
受注工事業務	2,618	2,737	△ 119						
経費内訳									
備用品費	437	賃借料	443						
旅費交通費	79	委託料	1,318						
修繕費	297	負担金及び補助	44						
<特定財源>									
受注工事収益	473								
【目的】									
安全で安定した給水を行うための給水装置工事の施工に係る管理を行う。									
【概要】									
<p>申込みのあった給水装置工事の設計審査及び竣工時の検査を実施するとともに、適正な施工となるよう指定工事業者に対して指導・監督を行う。</p>									
<p><主な費用></p> <table border="0"> <tr> <td>賃借料</td> <td>工事受付システムリース料</td> <td>443 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>工事受付システム維持管理費</td> <td>1,318 千円</td> </tr> </table>				賃借料	工事受付システムリース料	443 千円	委託料	工事受付システム維持管理費	1,318 千円
賃借料	工事受付システムリース料	443 千円							
委託料	工事受付システム維持管理費	1,318 千円							

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
マッピングシステム整備業務	14,562	11,788	2,774
経費内訳			
報酬	6,281	旅費交通費	233
手当	1,633	修繕費	77
法定福利費	1,361	委託料	4,977
【目的】			
ガス水道管路情報システム（マッピングシステム）の管理を行い、水道施設の維持管理及び将来の整備計画に活用する。			
【概要】			
工事竣工に伴う水道管情報の修正などを行い、システムを適正に維持管理する。			
＜主な費用＞			
報酬	会計年度任用職員 4人		6,281 千円
委託料	マッピングシステムソフト保守業務委託料		4,977 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
料金徴収委託業務	165,735	162,032	3,703
経費内訳			
備用品費	324	委託料	151,866
修繕費	275	手数料	710
賃借料	2,126	雑費	562
通信運搬費	9,872		
＜特定財源＞			
その他雑収益	79,404		
【目的】			
民間ノウハウを活用し、事務の効率化とガス水道料金の収納率向上を図る。			
【概要】			
民間事業者に包括的な料金徴収業務を委託し、収納率の維持向上を目指す。 委託期間：令和2年4月～令和7年3月（5年間） また、現委託契約が令和6年度末で終了することから、令和6年度中に業者選定を行うため、債務負担行為を設定する。 お客様の利便性向上の観点から、携帯端末等からガス水道料金等の確認や各種手続を行うことができるガス水道ポータルサイトを導入する。			
＜主な費用＞			
賃借料	料金システムリース料		2,126 千円
通信運搬費	料金納入令書郵送料		9,746 千円
委託料	料金等徴収業務委託料		136,340 千円
	料金口座振替及びコンビニエンスストア等収納委託料		14,075 千円
手数料	ガス水道ポータルサイト利用料		330 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
無線設備管理業務	332	374	△ 42
経費内訳			
修繕費	55	委託料	211
通信運搬費	46	手数料	20
【目的】 漏水対応や災害対応時などに使用する緊急連絡用無線設備を適正に維持管理する。			
【概要】 基地局や端末無線機器の通信機能点検及び無線設備の保守管理を行う。			
＜主な費用＞			
委託料	無線設備定期点検業務委託料		221 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
局ネットワーク管理業務	9,893	9,260	633
経費内訳			
備用品費	279	通信運搬費	2,363
修繕費	110	委託料	5,051
賃借料	165	負担金及び補助	1,925
【目的】 局が所有するネットワーク及びサーバー等について、セキュリティを含め適正に維持管理する。			
【概要】 局内ネットワークの安定性やセキュリティの確保に必要な電算処理運用支援業務及び各機器の保守を行う。			
＜主な費用＞			
委託料	電算処理運用支援業務委託料		2,836 千円
	局内イントラネット保守業務委託料		2,139 千円
負担金及び補助	共有システム等整備・維持管理負担金		1,925 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
入札業務	1,630	1,724	△ 94
経費内訳			
備用品費	35	印刷製本費	5
賃借料	23	負担金及び補助	1,555
委託料	12		
【目的】			
建設工事等について、透明性、公平性及び競争性の高い入札を適正かつ円滑に執行する。			
【概要】			
事業者に対する利便性の向上及び入札契約事務の負担を軽減するため、全ての建設工事及び建設コンサルタント等業務委託を対象に電子入札及び電子契約を実施する。			
＜主な費用＞			
備用品費	電子入札システム用 I Cカード購入費		26 千円
負担金及び補助	電子入札システム使用負担金		1,531 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
庁舎維持管理業務	12,074	10,962	1,112
経費内訳			
備用品費	172	通信運搬費	411
修繕費	210	委託料	5,515
光熱燃料費	4,430	手数料	917
賃借料	331	雑費	45
保険料	43		
＜特定財源＞			
その他雑収益	34		
【目的】			
ガス水道局庁舎の適切な維持管理により執務環境の安全を確保する。			
【概要】			
ガス水道局庁舎施設及び設備の定期的な保守点検等を行う。			
＜主な費用＞			
光熱燃料費	庁舎電気料		2,807 千円
委託料	庁舎維持管理業務委託料		3,262 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
経理業務	1,383	1,103	280
経費内訳			
委託料	1,348	負担金及び補助	10
印刷製本費	25		
【目的】			
地方公営企業法を始めとする関係法令に基づき適正な会計処理を行うことにより、事業経営の健全性を維持する。			
【概要】			
上越市ガス水道事業会計規程に基づく経理処理を行うとともに、会計システムの適正な管理を行う。			
＜主な費用＞			
委託料	企業会計システム保守業務委託料		1,348 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
職員研修	2,572	1,768	804
経費内訳			
備用品費	107	負担金及び補助	1,448
旅費交通費	1,017		
【目的】			
外部研修、内部研修を通じて職員の知識及び技術力の向上を図る。			
【概要】			
職員の技術や知識の向上・継承のため、漏水調査や応急給水などの内部研修を実施するほか、日本水道協会等が主催する外部研修へ参加する。また、職員に技術資格取得を奨励するため、受験費用等の一部を助成する。			
＜主な費用＞			
旅費交通費	研修会旅費交通費		1,017 千円
負担金及び補助	研修会参加費等		1,448 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
その他営業費用	3,659,055	3,647,731	11,324

経費内訳

報酬	1,464	通信運搬費	85
給料	289,121	委託料	1,946
手当	138,399	手数料	61
賞与引当金繰入額	38,276	印刷製本費	152
法定福利費	89,710	交際費	139
法定福利費引当金繰入額	7,573	負担金及び補助	1,578
厚生福利費	653	食糧費	3
退職給付費	42,685	租税課金	7
備用品費	6,658	需要開発費	1,345
旅費交通費	1,082	貸倒引当金繰入額	1,620
修繕費	204	雑費	1,062
光熱燃料費	236	固定資産除却費	98,556
賃借料	402	減価償却費	2,934,484
保険料	1,554		

【概要】

水道事業を運営することに附帯して生ずる業務を行う。

<主な費用>

職員給与費（営業費用及び用水供給営業費用に係る職員分）

単位：千円

区分	職員数	給料	手当	退職給付費	法定福利費	合計
本年度	72人	289,121	172,253	42,685	96,939	600,998
前年度	72人	285,287	171,653	38,738	96,583	592,261
比較	0人	3,834	600	3,947	356	8,737

※管理者給与費を含む。手当は児童手当を除く

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較		
その他営業雑費用	5,710	9,694	△ 3,984		
経費内訳					
給料	2,790	法定福利費	893		
手当	1,594	法定福利費引当金繰入額	68		
賞与引当金繰入額	356	厚生福利費	9		
【概要】					
申込みのあった給水装置工事の設計審査及び竣工検査を実施するとともに、適切な施工となるよう指定工事業者に対して指導・監督を行う。					
<p><主な費用></p> <p>職員給与費（営業雑費用に係る職員分）</p>					
単位：千円					
区分	職員数	給料	手当	法定福利費	合計
本年度	1人	2,790	1,950	961	5,701
前年度	1人	4,472	3,408	1,679	9,559
比較	0人	△ 1,682	△ 1,458	△ 718	△ 3,858
※手当は児童手当を除く					

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
支払利息	174,706	199,245	△ 24,539
経費内訳			
企業債利息	174,706		
【概要】			
中長期的な経営収支見通しに基づき、内部留保資金を活用し企業債の新規発行を抑制することにより、支払利息額の減少に努める。			
<p><支払先></p> <p>財務省 83,196 千円</p> <p>地方公共団体金融機構 91,510 千円</p>			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
その他営業外費用	1,560	81,468	△ 79,908
経費内訳			
その他雑支出	187	予備費	1,000
固定資産売却損	373		
【概要】			
＜主な費用＞			
その他雑支出	放射性物質検査費		187 千円
固定資産売却損	土地売却等に伴う売却損		373 千円

4 資本的収支

(1) 資本的收入

単位：千円

項目	本年度	前年度	比較
補助金 (広域・用水供給含む)	121,578	157,057	△ 35,479

○生活基盤施設耐震化等交付金

単位：千円

事業名	交付基本額	交付率	交付金額	工事箇所
重要給水施設配水管	262,914	1/4	65,727	大湊区湊町地内ほか
老朽管更新事業	15,115	1/4	3,778	南高田町地内
合計	278,029	-	69,505	

○簡易水道等施設整備費国庫補助金

単位：千円

事業名	補助基本額	補助率	国庫補助額	工事箇所
増補改良	25,145	1/4	6,285	大島区旭地内ほか

○防衛施設周辺対策事業補助金

単位：千円

事業名	補助基本額	補助率	国庫補助額	工事箇所
民生安定施設助成事業	91,575	5/10	45,788	中郷区岡川地内

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
工 事 負 担 金	348,467	334,389	14,078

○下水道工事・他工事等に伴う移設補償費及び消火栓設置に伴う工事負担金 単位：千円

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較
宅 地 造 成 等	0	45,628	△ 45,628
一 般 他 工 事 関 連	69,434	14,532	54,902
下 水 道 関 連	115,880	115,479	401
消 火 栓 設 置 工 事	75,092	59,355	15,737
そ の 他 工 事 等	88,061	99,395	△ 11,334
合 計	348,467	334,389	14,078

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
繰 入 金	119,167	118,708	459

○建設改良に要する経費等一般会計繰入金 119,167 千円
資本費負担の軽減を図るために行われる建設改良費の一部に対する繰入金など

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
固 定 資 産 売 却 収 入	169	0	169

○用途廃止に伴う配水池計装施設用地売却収入 169 千円

(2) 資本的支出

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
浄水施設更新事業	3,084,693	736,375	2,348,318
経費内訳			
建物	87,572	機械装置	575,130
構築物	2,421,991		
< 特定財源 >			
補助金	6,285		
【目的】			
更新時期を迎えた浄水施設の計画的な更新を行い、安全で安定した給水を図る。			
【概要】			
<p>アセットマネジメント（資産管理）に基づいた上越市水道事業施設整備計画をもとに施設の更新を行う。</p> <p>城山浄水場大規模改修事業を行うほか、柿崎川浄水場の監視制御設備の更新を前年度から継続して実施する。</p>			
< 主な費用 >			
建物	柿崎川浄水場空調設備更新工事		29,700 千円
	正善寺浄水場照明設備更新工事		27,500 千円
構築物	城山浄水場大規模改修事業		2,421,991 千円
機械装置	柿崎川浄水場監視制御設備更新工事		304,656 千円
	東部営業所水道施設中央監視装置更新工事		89,274 千円
	中郷浄水場次亜塩素等貯蔵タンク更新工事		46,200 千円
	大島区旭浄水場小規模ろ過装置設置工事		14,806 千円
	安塚区朴ノ木浄水場小規模ろ過装置設置工事		14,608 千円